

躍動



第39回 大分国際

THE 39th OITA INTERNATIONAL WHEELCHAIR MARATHON



車いすマラソン

2019 **11/17**  **10:00**  **SUN** 大分県庁前START!

 **11/16**  **16:00~** ガレリア竹町ドーム広場

 **11/17**  **13:20~** 大分市営陸上競技場

MEMORIAL BOOK 大会記念誌

大会会長あいさつ



1981年の国際障害者年に、世界で初めて車いす単独のマラソンレースとしてスタートした「大分国際車いすマラソン」は、去る令和元年11月17日、第39回大会を盛大に開催することができました。国内外のトップアスリートがチャレンジする世界最高峰の大会として、また一つ歴史を刻んだところです。

令和初となった今回のレースは、東京パラリンピック出場資格獲得の大会である2020マラソンワールドカップ派遣選手の選考対象レースに位置づけられたこともあり、これまで以上に白熱したレースが繰り広げられ、全国はもとより世界中から注目が集まる大会となりました。

レース当日は、爽やかな秋晴れのもと、海外17カ国から48名、国内29都道府県から162名、合計210名の車いすアスリートが自らの限界に挑戦し、195名が完走を果たしました。

マラソン男子、最速クラスのT34/53/54では、25キロ過ぎからマルセル・フグ選手と鈴木朋樹選手が抜け出し、大分市営陸上競技場まで優勝争いを繰り広げ、最後はマルセル・フグ選手が僅差で競り勝ち2連覇、8回目の優勝を飾りました。また、T33/52クラスでは上与那原寛和選手が9年ぶり3回目の優勝、T51クラスではピーター・ドウ・プレア選手が大会4連覇を果たしました。

マラソン女子T34 /53 /54クラスでは、マニュエラ・シャー選手が自身の持つ世界記録を更新し、4回目の優勝を成し遂げました。

沿道や競技場で、また映像を通じて、熱い声援を送ってくださった多くの皆様をはじめ、大会運営にご協力いただいた企業、学校、団体などのボランティアの方々や、関係機関各位のご支援に改めて感謝申し上げます。

結びに、この大会を契機として、また東京パラリンピックも弾みとして、障がい者スポーツのさらなる振興はもとより、障がいの有無にかかわらず、誰もが心豊かに暮らせる共生社会が実現されることを祈念し、発刊のあいさつといたします。

第39回 大分国際車いすマラソン 大会会長
大分県知事 **広瀬 勝貞**
HIROSE KATSUSADA

Message from the President

The Oita International Wheelchair Marathon, which was started in commemoration of the International Year of Disabled Persons in 1981 as the world's first marathon event held solely for wheelchair racers, was successfully held for the 39th time on November 17th, 2019. Another brilliant page was added to its history as the world's highest level marathon, strived for by many top-class athletes from inside and outside Japan. This first race of the Reiwa Era served as a qualifier for the 2020 World Cup, which will determine the competitors for the Tokyo Paralympics, making it an even more exciting race than usual and gathering attention from around the world.

Under a crisp autumn sky on race day, a total number of 210 wheelchair athletes, 48 from 17 other countries and 162 from 29 prefectures all over Japan pushed the limits of their abilities and 195 racers among them were able to finish. In the fastest class, T34/53/54, of the men's marathon division, Marcel Hug and Suzuki Tomoki broke away to take the lead just past the 25 kilometer point and competed against each other to the finish at Oita Municipal Stadium, where Hug narrowly pulled ahead for his second consecutive and eighth victory in total. In the T33/52 class, Ueyonabaru Hirokazu took his third win after nine years, and in the T51 class, Pieter du Preez won his fourth consecutive race. In the women's race, Manuela Schar broke her own world record to take her fourth victory.

I would like to once again express my appreciation to the many people along the course, in the stadium, and through the broadcast for their enthusiastic cheers, as well as to the volunteers from the enterprises, schools, groups, and other related organizations who contributed to the operation of this event for their support.

In closing, I offer my sincere hope that not only will this event set the momentum and the Tokyo Paralympics serve as a springboard toward the further development of parasports, but that it will also serve to promote the realization of a society where all people can live full lives together, regardless of ability or disability.

Katsusada Hirose

President
39th Oita International
Wheelchair Marathon
Governor of Oita Prefecture

勝利の瞬間 第39回 大会優勝者 マラソン

マラソン男子 T34/53/54 優勝



スイス

マルセル・フグ

MARCEL HUG

1° 22' 51"



リオパラリンピック金メダリストが2年連続8度目の優勝。終始レースを先導しながら、最後はトラックで得意のスプリントを生かしてフィニッシュした王者は、リオに続き東京パラリンピックでも頂点を目指す。

マラソン男子 T33/52 優勝



沖縄県

上与那原 寛和

UEYONABARU HIROKAZU

1° 53' 04"



北京パラリンピックの銀メダリストが、9年ぶり3度目の王座奪還。「マイペースに気持ちよく走れた」とレースを振り返った。東京パラリンピックでは400m、1500mでの出場が内定し活躍が期待されている。

マラソン女子 T34/53/54 優勝



スイス

マニエラ・シャー

MANUELA SCHAR

1° 35' 42"



国際大会で常に上位を争うトップアスリート。今大会は20km付近でライバルたちを引き離すと、自身の持つ世界記録を1分以上更新する快挙を打ち立て圧勝。欠場した昨年の雪辱を晴らし、4年ぶり4度目の女王に輝いた。

マラソン男子 T51 優勝



南アフリカ

ピーター・ドウ・
プリア

PIETER DU PREEZ

2° 27' 07"



IPCマラソン男子T51の世界ランキング1位。前日の開会式で「力強く走ります」と選手宣誓をして、有言実行。スピードレースとなった今回は、沿道の応援も力に変え、みごと大会記録で4連覇を果たした。

勝利の瞬間 第39回 大会優勝者 ハーフマラソン

ハーフマラソン男子 T34/53/54 優勝



オーストラリア

サミュエル・リゾ

SAMUEL JOEL RIZZO

0° 46' 35"

序盤からリードし、フィニッシュは2位とわずか2秒差。ベテラン勢を唸らせる快走で初の栄冠を手にした。自己ベストも更新。



ハーフマラソン男子 T33/52 優勝



鳥取県

野田 昭和

NODA AKIKAZU

0° 55' 46"

リオパラリンピックを経験した実力者。今回も声援を力にゴールまで颯爽と駆け抜け、4大会連続6度目の優勝と記録を伸ばした。



ハーフマラソン男子 T51 優勝



愛媛県

井上 聡

INOUE SATOSHI

1° 27' 22"

第32回マラソンT51の覇者にして、同クラスの日本記録保持者。1時間30分以内でゴールという目標をみごとクリアしての優勝。



ハーフマラソン女子 T34/53/54 優勝



熊本県

見崎 真未

MISAKI MAMI

1° 15' 37"

下り坂を利用したみごとな
スパイクが功を奏し、挑戦2
度目にして初優勝。弱冠17
歳のシンデレラガールが誕生した。



ハーフマラソン女子 T33/52 優勝



岡山県

木山 由加

KIYAMA YUKA

1° 17' 49"

ライバル陣を寄せ付けず、
圧巻の12連覇。世界選手権
からの連戦でタイムは伸び
なかったが、今後も日本
記録の樹立に挑戦し続ける。



新人賞



大阪府

岸澤 宏樹

KISHIZAWA HIROKI

0° 48' 31"

T34/53/54で7位入賞。初
めて参戦した前回から5分以
上もタイムを縮めてゴール
に帰ってきた。今後が楽し
みな若手のひとり。



大会前

晩秋の風物詩となった本大会が近づくと、アスリートや関係者がまちに溢れ、賑わいもピークに。各所で行われた交流の中にいくつも再会の喜びや新たな出会いが生まれた。

11/13 15:00~ 海外選手歓迎セレモニー 大分センチュリーホテル

宿泊先となるホテルで、大会事務局のスタッフや通訳ボランティアらが海外選手を歓迎。サンサン通り商店街からは、エールを贈る花束が手渡された。



11/14 10:40~ 大分市立鶴崎小学校訪問 大分市立鶴崎小学校 体育館

海外から参戦の8選手が鶴崎小の全校児童と交流。質疑応答やレーサー体験を通じ競技への関心を誘った。



レーサー体験

児童の代表が競技用車いす「レーサー」に試乗。選手に支えられて体験した児童は「重くて大変。選手はすごい!」と笑顔。



受付・開会式

受付を済ませた選手たちは臨戦モード。開会式では、鈴木大地スポーツ庁長官が「悔いのないレースに」と激励。広瀬勝貞大会会長も「白熱した戦いを」と挨拶した。

11/16 ^土sat 受付 8:00~15:00 大分市営陸上競技場
12:00~15:00 大分県庁



11/16 ^土sat 16:00~ 開会式 ガレリア竹町ドーム広場



大会会長あいさつ／大分県知事
広瀬 勝貞
HIROSE KATSUSADA



地元市長あいさつ／大分市長
佐藤 樹一郎
SATO KIICHIRO



ごあいさつ／スポーツ庁長官
鈴木 大地
SUZUKI DAICHI



ごあいさつ／大会スペシャルサポーター
塚原 直貴
TSUKAHARA NAOKI



開会式・パレード

開会式の後、選手たちは商店街をパレード。多くの市民やボランティア、道ゆく人からも声援が沸き、選手とハイタッチする場面も。



選手宣誓
ピーター・ドウ・プレア
PIETER DU PREEZ

「情熱と決意を胸に、それぞれの目標に向かって走ります」



大分高等学校 特進個性書道専攻 書道部
スローガンの「躍動」を力強く書いた書道パフォーマンス。



大分東明高等学校 吹奏楽部
華やかなファンファーレ。そして軽快なリズムでパレードを先導。



記者会見

T34/53/54の選手6名が有力選手会見に臨んだ。大分初出場となるダニエル・ロマンチュク選手、スザンナ・スカロニ選手も揃って「良い結果を残したい」と意気込みを語った。

11/16 sat 16:00~ **開会式** ガレリア竹町ドーム広場



マルセル・フグ
スイス
MARCEL HUG



鈴木 朋樹
東京都
SUZUKI TOMOKI



ダニエル・ロマンチュク
アメリカ
DANIEL SCOTT ROMANCHUK



喜納 翼
沖縄県
KINA TSUBASA



スザンナ・スカロニ
アメリカ
SUSANNAH SCARONI



マヌエラ・シャール
スイス
MANUELA SCHAR



スペシャルサポーター
塚原直貴



スタート直前

天候にも恵まれた当日。城址公園内でランナーカード、ランナーズチップを付け出走準備。ウォーミングアップを入念に行う選手たち。



スタート地点に、続々と選手が到着。



当日の受付を待つ列。期待と緊張が高まる。





スタッフ、ボランティアと準備を整える。



体を温めながら、声を掛け合う選手たち。



スタート!

関係者、観客に見守られて大分県庁前から男女210人が出走。
世界トップクラスの選手が揃い、例年に増してハイレベルなレースの予感。



マラソン スターター
大会会長／大分県知事
広瀬 勝貞
HIROSE KATSUSADA

マラソンスタート

11/17  10:00

大分県庁前

広瀬勝貞大会会長による号砲とともに、
トラブルもなく美しいスタート。約80
名が駆け出した。



大分東明高校吹奏楽部の
スタートアトラクションが追い風に。





ハーフマラソンスタート
11/17  10:03
 sun
 大分県庁前

最年少の14歳から最年長は93歳まで、幅広い年齢層のパラスリートたちがレースに挑戦。



ハーフマラソン スターター
 スポーツ庁 長官
鈴木 大地
 SUZUKI DAICHI



レース

大分を知り尽くしたマルセル・フグ選手が牽引するレース展開。東京パラリンピックに繋がるマラソンワールドカップへの切符をかけた日本勢もトップ集団に食らいつく。



20km付近まで12人のトップ集団が競り合った。





コース最大の難所、弁天大橋をのぼる選手たち。



レース

沿道には協賛企業、選手と交流した児童たち、家族連れなど観衆の波が途切れることなく、選手たちに応援を送り続けた。選手名簿を片手に、名前を呼びエールを送る人の姿も。



最高齢93歳の工藤金次郎さん(徳島県)は5km手前まで精一杯の走りを見せてくれた。





大分県内選手最高齢82歳の宇賀治孝一さんも善戦。40回大会も出場を誓った。

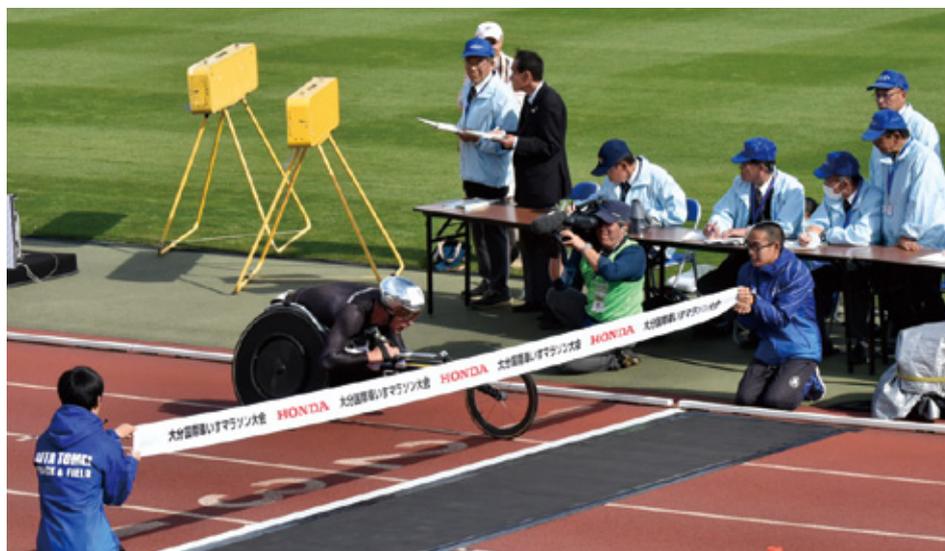


東京パラリンピックを目指す選手たちが多く、スピードレースとなった。



フィニッシュ

マルセル・フグと鈴木朋樹がトラックでデッドヒートを演じ、王者フグがフィニッシュテープを切った。女子は優勝のマヌエラ・シャーが自身の持つ世界記録を更新し、4度目の優勝を果たした。



大分を知り尽くしたマルセル・フグの栄光の瞬間。





無事に完走し、健闘をねぎらい合う。ライバルが友情に変わる瞬間。



閉会式

予想通りのハイスピードなレースとなり、多くの選手が記録を打ち立てた大会。興奮冷めやらぬなか、入賞選手に健闘を讃えるメダルが贈られ、大会関係者から感動の辞が述べられた。



閉会あいさつ／大会会長 大分県知事
広瀬 勝貞
HIROSE KATSUSADA



マラソン審判長
後藤 昌一
GOTO SHOUICHI



ハーフマラソン審判長
田崎 弘宣
TASAKI HIRONOBU



閉会宣言／大会実行委員長
廣瀬 高博
HIROSE TAKAHIRO





閉会式

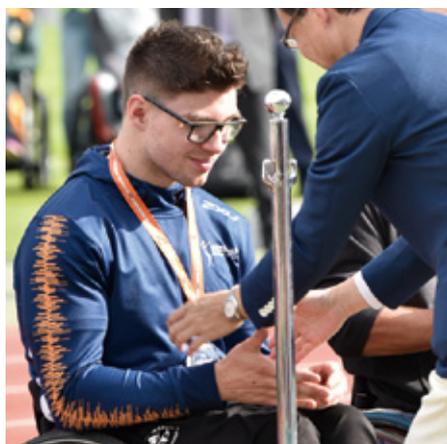
「OITA」のベテラン勢が見せた闘志と、それに挑んだ若手たちの汗。ひとりひとりの選手にドラマと感動があり、すべての選手が輝いた競宴は、廣瀬高博大会実行委員長の閉会宣言で幕を閉じた。



マラソン男子 T34/53/54 優勝
マルセル・フグ (スイス)
MARCEL HUG



マラソン男子 T33/52 優勝
上与那原 寛和 (沖縄県)
UEYONABARU HIROKAZU



ハーフマラソン男子 T34/53/54 優勝
サミュエル・リゾ (オーストラリア)
SAMUEL JOEL RIZZO



ハーフマラソン男子 T33/52 優勝
野田 昭和 (鳥取県)
NODA AKIKAZU



ハーフマラソン男子 T51 優勝
井上 聡 (愛媛県)
INOUE SATOSHI





マラソン女子 T34/53/54 優勝
マニエラ・シャー (スイス)
 MANUELA SCHAR



マラソン男子 T51 優勝
ピーター・ドウ・プレア (南アフリカ)
 PIETER DU PREEZ



ハーフマラソン女子 T34/53/54 優勝
見崎 真未 (熊本県)
 MISAKI MAMI



ハーフマラソン女子 T33/52 優勝
木山 由加 (岡山県)
 KIYAMA YUKA



新人賞
岸澤 宏樹 (大阪府)
 KISHIZAWA HIROKI



閉会式

東京パラリンピック前の、最後の「OITA」。トップアスリートたちは夢の舞台での再会を誓い合った。いよいよ来年は40回目の記念大会。障がい者スポーツへの関心が高まるなか、どんなドラマが生まれるのか楽しみだ。



鈴木大地スポーツ庁長官と太陽の家 山下理事長。後列は後藤マラソン審判長(右)と田崎ハーフマラソン審判長(左)。



日本人トップの鈴木朋樹選手と新人賞の岸澤宏樹選手。





拍手のアーチで選手を送り出すおなじみの光景。



「元気なうちは出場したい」と意欲を見せてくれた工藤さん。



ファーストチャレンジアシストで初参加した片平留依選手。見事2位入賞。



交歓の夕べ

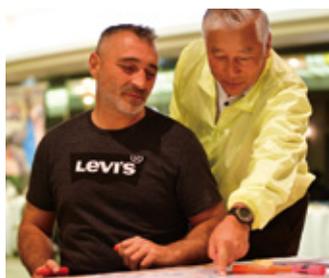
レースの夜、大分県庁で行われた「交歓の夕べ」には選手、関係者、通訳ボランティアら170名が参加。国や地域、年齢や立場を超えた人々が「OITA」での再会を約束した。

11/17  18:00~20:00

交歓の夕べ 大分県庁舎新館大会議室

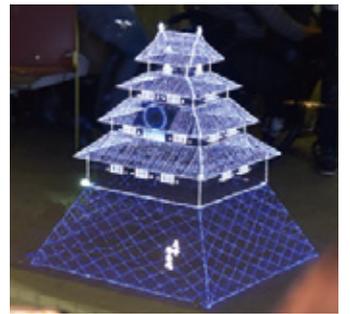


大分県障がい者体育協会 会長
草野 俊介
KUSANO SYUNSUKE



はみ出すほどのメッセージが書き込まれた寄せ書き。
「スポーツに国境はない」





協力者・ボランティア



陸上自衛隊 第41普通科連隊



大分県警察本部交通機動隊



陸上自衛隊や大分県警をはじめ企業、団体、学校などから集まったボランティアはなんと約2000人。
 選手の10倍の数の人々が大会を支えた。



オムロン

協力者・ボランティア



ソニー



ホンダ



障害者スポーツ指導者協議会



大分陸上競技協会



車いす修理班



三菱商事



デンソー



通訳ボランティア Can-do



ANA



キャノン

協力者・ボランティア



新人賞の岸澤さんに月桂樹の冠を授ける場面。



富士通エフサス



第39回 大分国際 資料編
車いすマラソン
THE 39th OITA INTERNATIONAL WHEELCHAIR MARATHON

第39回大分国際車いすマラソン 結果概要

●気象状況 (大分陸上競技協会/午前10時発表)

・天候 晴れ ・気温 15.6℃ ・風向 南南東 ・風速 1.8m/秒 ・湿度 61%

●レース概況

第39回大分国際車いすマラソンは、11月17日(日)午前10時、大分県庁前をスタート、大分市宮陸上競技場をフィニッシュとする国際陸上競技連盟/日本陸上競技連盟公認コースで行われた。

当日は、爽やかな秋晴れの下、海外は17か国から48名、国内は29都道府県から162名、計210名の選手が出走。うちマラソン77名、ハーフマラソン118名の計195名が完走した。

マラソン男子、最速クラスのT34/53/54では、25キロ過ぎからマルセル・フグ選手(スイス)と鈴木朋樹選手(東京都)が抜け出し、最後まで優勝争いを繰り上げたが、マルセル・フグ選手が僅差で競り勝ち2連覇、8回目の優勝を飾った。

T33/52クラスでは、上与那原寛和選手(沖縄県)が9年ぶり3回目の優勝、T51クラスでは、ピーター・ドウ・プレア選手(南アフリカ)が大会4連覇を飾った。

マラソン女子T34/53/54クラスでは、マニュエラ・シャー選手(スイス)が自身の持つ世界記録を更新し、4回目の優勝を果たした。

なお、初出場から5年以内のハーフマラソン国内最速選手に贈られる新人賞については、岸澤宏樹選手(大阪府)が受賞した。

●記録等

【マラソンの部】

〔男子〕

T34/53/54優勝	マルセル・フグ(スイス)	1° 22' 51"
T33/52優勝	上与那原寛和(沖縄県)	1° 53' 04"
T51	ピーター・ドウ・プレア(南アフリカ)	2° 27' 07"

〔女子〕

T34/53/54優勝	マニュエラ・シャー(スイス)	1° 35' 42" (世界新記録)
T33/52	出走者なし	
T51	出走者なし	

国内 1 位 鈴木 朋樹(東京都) 1° 22' 55"

【ハーフマラソンの部】

〔男子〕

T34/53/54優勝	サミュエル・リゾ(オーストラリア)	46' 35"
T33/52優勝	野田 昭和(鳥取県)	55' 46"
T51優勝	井上 聡(愛媛県)	1° 27' 22"

〔女子〕

T34/53/54優勝	見崎 真未(熊本県)	1° 15' 37"
T33/52優勝	木山 由加(岡山県)	1° 17' 49"
T51	出走者なし	

新人賞 岸澤 宏樹(大阪府) 男子 T34/53/54 7位 48' 31"

マラソンの部 表彰者 / Prize Winners of marathon

クラス別

(1)女子〈T51〉

出走者なし

(2)男子〈T51〉

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	2° 27' 07"	80	ピーター・ドウ・プレア PIETER DU PREEZ	39	南アフリカ SOUTH AFRICA (アフリカ記録) (大会記録)
2	2° 29' 06"	83	ジョン・マッカーシー JOHN JOSEPH McCARTHY	45	アイルランド IRELAND

(3)女子〈T33/52〉

出走者なし

(4)男子〈T33/52〉

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	1° 53' 04"	77	上与那原 寛和 UEYONABARU HIROKAZU	48	沖縄県 JAPAN
2	2° 17' 45"	78	ナタン・モラレス・ベラスケス NATAN MORALES VELAZQUEZ	44	メキシコ MEXICO

(5)女子〈T34/53/54〉

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	1° 35' 42"	72	マニユエラ・シャー MANUELA SCHAR	34	スイス SWITZERLAND (世界記録) (ヨーロッパ記録) (大会記録)
2	1° 35' 50"	68	喜納 翼 KINA TSUBASA	29	沖縄県 JAPAN (アジア記録) (日本記録)
3	1° 36' 26"	71	スザンナ・スカロニ SUSANNAH SCARONI	28	アメリカ U.S.A.

(6)男子〈T34/53/54〉

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	1° 22' 51"	1	マルセル・フグ MARCEL HUG	33	スイス SWITZERLAND
2	1° 22' 55"	2	鈴木 朋樹 SUZUKI TOMOKI	25	東京都 JAPAN (アジア記録)
3	1° 23' 55"	4	ダニエル・ロマンチュク DANIEL SCOTT ROMANCHUK	21	アメリカ U.S.A.

(7)国内1位 (マラソン男女/クラス混合の国内1位選手)

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード Number Card	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	1° 22' 55"	2	鈴木 朋樹 SUZUKI TOMOKI	25	東京都 JAPAN

ハーフマラソンの部 表彰者 / Prize Winners of half marathon

クラス別

(1)女子 (T51)

出走者なし

(2)男子 (T51)

順位 Rank	記録 Time	ナンバーカード Number Card	氏名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	1° 27' 22"	446	井上 聡 INOUE SATOSHI	41	愛媛県 JAPAN
2	1° 30' 18"	404	長崎 裕也 NAGASAKI YUYA	37	東京都 JAPAN
3	1° 41' 18"	410	平山 健悟 HIRAYAMA KENGO	32	福岡県 JAPAN

(3)女子 (T33/52)

順位 Rank	記録 Time	ナンバーカード Number Card	氏名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	1° 17' 49"	367	木山 由加 KIYAMA YUKA	35	岡山県 JAPAN
2	1° 46' 36"	450	片平 留依 KATAHIRA RUI	26	福岡県 JAPAN
3	1° 48' 39"	445	石川 水緒 ISHIKAWA MIO	35	愛媛県 JAPAN

(4)男子 (T33/52)

順位 Rank	記録 Time	ナンバーカード Number Card	氏名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	0° 55' 46"	315	野田 昭和 NODA AKIKAZU	38	鳥取県 JAPAN
2	1° 00' 31"	331	松本 直幸 MATSUMOTO NAOYUKI	40	福岡県 JAPAN
3	1° 16' 59"	386	安野 祐平 YASUNO YUHEI	29	鳥取県 JAPAN

(5)女子 (T34/53/54)

順位 Rank	記録 Time	ナンバーカード Number Card	氏名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	1° 15' 37"	376	見崎 真未 MISAKI MAMI	17	熊本県 JAPAN
2	1° 15' 48"	379	イー・ユー・チェン・ジュディ YU QIAN JUDY LI	56	カナダ CANADA
3	1° 18' 48"	361	山入端 依子 YAMANOHA YORIKO	57	沖縄県 JAPAN

(6)男子 (T34/53/54)

順位 Rank	記録 Time	ナンバーカード Number Card	氏名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	0° 46' 35"	313	サミュエル・リゾ SAMUEL JOEL RIZZO	19	オーストラリア AUSTRALIA
2	0° 46' 37"	302	渡辺 習輔 WATANABE SHUSUKE	51	大分県 JAPAN
3	0° 48' 06"	304	寒川 進 KANGAWA SUSUMU	51	京都府 JAPAN

(7)新人賞 (ハーフ男女/クラス混合、初出場から5年以内の今大会国内最速選手)

順位 Rank	記録 Time	ナンバーカード Number Card	氏名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	0° 48' 31"	316	岸澤 宏樹 KISHIZAWA HIROKI	23	大阪府 JAPAN

マラソン クラス別順位 / Rankings for Marathon in each class

●T51 男子

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード NumberCard	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	2° 27' 07"	80	ピーター・ドウ・プレア	39	南アフリカ
2	2° 29' 06"	83	ジョン・マッカーシー	45	アイルランド

世界記録：ハインリッヒ・クーパー (ドイツ) 2° 23' 08" 1995 ベルリン
 日本記録：井上 聡 (愛媛県) 2° 30' 32" 2006 サン・アントニオ
 大会記録：ピーター・ドウ・プレア (南アフリカ) 2° 27' 07" 2019 第39回大分国際

●T51 女子 出走者なし

●T33/52 男子

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード NumberCard	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	1° 53' 04"	77	上与那原 寛和	48	沖縄県
2	2° 17' 45"	78	ナタン・モラレス・ベラスケス	44	メキシコ

世界記録：トーマス・ガイアシュペヘラー (オーストリア) 1° 40' 07" 2008 北京パラリンピック
 日本記録：上与那原 寛和 (沖縄県) 1° 40' 10" 2008 北京パラリンピック
 大会記録：サンティアゴ・サンツ (スペイン) 1° 43' 46" 2007 第27回大分国際

●T33/52 女子 出走者なし

●T34/53/54 男子

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード NumberCard	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	1° 22' 51"	1	マルセル・フグ	33	スイス
2	1° 22' 55"	2	鈴木 朋樹	25	東京都
3	1° 23' 55"	4	ダニエル・ロマンチュク	21	アメリカ
4	1° 24' 00"	20	渡辺 勝	27	福岡県
5	1° 24' 00"	9	エレンスト・ヴァン ダイク	46	南アフリカ
6	1° 24' 01"	6	山本 浩之	53	福岡県
7	1° 24' 02"	12	ホルヘ・マデラ	39	スペイン
8	1° 24' 02"	11	吉田 竜太	38	東京都
9	1° 24' 03"	10	洞ノ上 浩太	45	福岡県
10	1° 24' 03"	19	副島 正純	49	長崎県
11	1° 24' 04"	7	西田 宗城	35	大阪府
12	1° 24' 04"	21	吉田 高志	41	大阪府
13	1° 32' 34"	3	ユ・ビョンフン	47	韓国
14	1° 32' 37"	15	河室 隆一	46	大分県
15	1° 32' 38"	17	ジョンボーイ・スミス	29	イギリス
16	1° 34' 19"	32	ルスラム・アミノフ	30	ロシア
17	1° 34' 25"	18	ハインツ・フライ	61	スイス
18	1° 35' 41"	13	廣道 純	45	大分県
19	1° 35' 42"	23	レオナルド・デ・メロ	24	ブラジル

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード NumberCard	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
20	1° 35' 44"	5	パトリック・モナハン	33	アイルランド
21	1° 35' 51"	33	セミョーン・ラダエフ	36	ロシア
22	1° 35' 53"	30	武村 浩生	31	福岡県
23	1° 35' 54"	14	フィデル・アギラー	42	メキシコ
24	1° 35' 58"	66	ジョン・ジェソク	32	韓国
25	1° 36' 05"	24	大津 圭介	52	福岡県
26	1° 38' 32"	16	アルフォンソ・サラゴサ	43	メキシコ
27	1° 41' 29"	29	佐藤 健	36	埼玉県
28	1° 42' 23"	42	リチャード・コールマン	34	オーストラリア
29	1° 42' 27"	31	リュウ・ボウ	27	中国
30	1° 42' 49"	28	ティアン・ボッシュ	39	南アフリカ
31	1° 43' 09"	22	ホセ・ゲラ	38	メキシコ
32	1° 46' 07"	26	安岡 チョーク	46	東京都
33	1° 46' 09"	39	マシュー・クラーク	43	イギリス
34	1° 46' 18"	37	ホアキン・ディアス	51	スペイン
35	1° 49' 02"	35	枝川 哲也	37	兵庫県
36	1° 49' 03"	44	笹原 廣喜	45	大分県
37	1° 49' 03"	40	辰巳 晃一	55	愛知県
38	1° 50' 37"	34	西原 宏明	39	京都府

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード NumberCard	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
39	1° 51' 50"	27	ヴァンソン・ジュリアン・ラポー	35	フランス
40	1° 53' 22"	25	カラム・ホール	27	イギリス
41	1° 57' 07"	38	岩下 啓三	44	熊本県
42	1° 58' 51"	49	西原 健一	56	高知県
43	2° 01' 10"	45	坂元 幸雄	35	大分県
44	2° 01' 25"	55	藤原 修	56	大分県
45	2° 01' 51"	51	マシュー・デイヴィス	52	アメリカ
46	2° 03' 56"	46	山崎 正一	60	高知県
47	2° 04' 54"	54	鎌田 成利	37	徳島県
48	2° 04' 54"	53	永易 久和	57	神奈川県
49	2° 06' 48"	47	イアン・ローデ	41	オーストラリア
50	2° 06' 58"	65	青野 真佐男	55	愛知県
51	2° 10' 50"	43	エルフォード・モヨ	52	ジンバブエ

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード NumberCard	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
52	2° 10' 56"	50	友岡 昭二	64	愛知県
53	2° 11' 19"	48	飯塚 裕治	46	島根県
54	2° 11' 21"	57	馬本 節男	61	広島県
55	2° 11' 25"	56	及川 幸司	51	宮城県
56	2° 15' 08"	41	ジャン マーク・テルニョロ	47	フランス
57	2° 17' 44"	52	海野 剛	44	静岡県
58	2° 20' 26"	61	ピーター・ホーキンス	55	アメリカ
59	2° 22' 45"	67	ウィリアム・レアー	61	アメリカ
60	2° 22' 55"	58	ジョン・サンイル	39	韓国
61	2° 23' 21"	62	野々村 知幸	52	愛知県
62	2° 33' 54"	60	竹内 信広	43	熊本県
63	2° 36' 19"	63	柴田 凌	25	大分県
64	2° 36' 19"	64	岩田 昇	71	愛知県

世界記録：ハインツ・フライ (スイス) 1° 20' 14" 1999 第19回大分国際

日本記録：洞ノ上 浩太 (福岡県) 1° 20' 52" 2013 ソウル国際

大会記録：ハインツ・フライ (スイス) 1° 20' 14" 1999 第19回大分国際

●T34/53/54 女子

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード NumberCard	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	1° 35' 42"	72	マニュエラ・シャー	34	スイス
2	1° 35' 50"	68	喜納 翼	29	沖縄県
3	1° 36' 26"	71	スザンナ・スカロニ	28	アメリカ
4	1° 44' 43"	76	土田 和歌子	45	東京都
5	1° 48' 53"	73	パネッサ・クリスチーナ・デ ソーザ	29	ブラジル

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード NumberCard	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
6	1° 50' 52"	70	アリネ・ホチャ	28	ブラジル
7	1° 53' 04"	75	安川 祐里香	26	神奈川県
8	1° 55' 42"	74	ミシェル・ウィーラー	33	アメリカ
9	2° 01' 21"	69	マルグレット・ヴァンデンブロック	45	オランダ

世界記録：マニュエラ・シャー (スイス) 1° 35' 42" 2019 第39回大分国際

日本記録：喜納 翼 (沖縄県) 1° 35' 50" 2019 第39回大分国際

大会記録：マニュエラ・シャー (スイス) 1° 35' 42" 2019 第39回大分国際

ハーフマラソン クラス別順位 / Rankings for Half Marathon in each class

●T51 男子

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード NumberCard	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	1° 27' 22"	446	井上 聡	41	愛媛県
2	1° 30' 18"	404	長崎 裕也	37	東京都
3	1° 41' 18"	410	平山 健悟	32	福岡県
4	1° 55' 21"	425	甲斐 邦生	49	大分県

日本記録：三浦 尊 (愛知県) 1° 04' 09" 1999 第19回大分国際
 大会記録：三浦 尊 (愛知県) 1° 04' 09" 1999 第19回大分国際

●T51 女子 出走者なし

●T33/52 男子

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード NumberCard	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	0° 55' 46"	315	野田 昭和	38	鳥取県
2	1° 00' 31"	331	松本 直幸	40	福岡県
3	1° 16' 59"	386	安野 祐平	29	鳥取県
4	1° 23' 04"	380	岩上 豪一	56	鳥取県
5	1° 24' 00"	392	楠田 匠	28	福岡県
6	1° 25' 12"	398	比嘉 三男	54	沖縄県

日本記録：上与那原 寛和 (沖縄県) 49' 38" 2008 第4回長野
 大会記録：佐藤 友祈 (静岡県) 53' 10" 2014 第34回大分国際

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード NumberCard	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
7	1° 27' 07"	391	山田 強	52	愛知県
8	1° 29' 06"	395	川久保 一馬	69	佐賀県
9	1° 29' 49"	406	関谷 真一	50	宮崎県
10	1° 39' 16"	408	櫻井 悠也	26	愛知県
11	1° 51' 04"	438	中崎 真	50	鹿児島県
12	1° 55' 18"	422	洲鎌 敏美	62	沖縄県

●T33/52 女子

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード NumberCard	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	1° 17' 49"	367	木山 由加	35	岡山県
2	1° 46' 36"	450	片平 留依	26	福岡県
3	1° 48' 39"	445	石川 水緒	35	愛媛県

日本記録：八巻 智美 (福島県) 1° 03' 09" 2008 第4回長野
 大会記録：ジェニー・ルンドブラッド (スウェーデン) 58' 03" 2002 第22回大分国際

●T34/53/54 男子

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード NumberCard	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	0° 46' 35"	313	サミュエル・リゾ	19	オーストラリア
2	0° 46' 37"	302	渡辺 習輔	51	大分県
3	0° 48' 06"	304	寒川 進	51	京都府
4	0° 48' 07"	308	田中 祥隆	44	福岡県
5	0° 48' 07"	309	吉野 誠二	46	大分県
6	0° 48' 31"	301	百武 強士	33	佐賀県
7	0° 48' 31"	316	岸澤 宏樹	23	大阪府
8	0° 48' 35"	311	木村 勇聖	20	長崎県
9	0° 50' 44"	303	佐矢野 利明	31	大分県
10	0° 50' 45"	431	佐々木 凜平	23	東京都
11	0° 50' 52"	306	山口 修平	33	大分県
12	0° 52' 19"	312	城間 圭亮	23	長崎県
13	0° 53' 14"	310	用田 竹司	43	京都府
14	0° 53' 23"	305	炭谷 延幸	42	福岡県
15	0° 54' 34"	390	山北 泰士	21	佐賀県
16	0° 54' 35"	327	長田 弘幸	56	北海道
17	0° 54' 37"	319	藤川 泰博	69	兵庫県
18	0° 54' 42"	321	佐野 純一郎	38	京都府
19	0° 54' 42"	314	中井 康彦	40	大阪府
20	0° 54' 46"	325	渡邊 敏貴	52	東京都
21	0° 55' 08"	436	キム・ビョンフン	15	韓国
22	0° 55' 15"	428	小玉 結一	20	大分県

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード NumberCard	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
23	0° 56' 58"	320	川谷 功	60	長崎県
24	0° 57' 35"	344	片倉 政人	60	沖縄県
25	0° 58' 58"	330	馬場 達也	30	東京都
26	0° 59' 05"	317	脇山 陸久	21	佐賀県
27	0° 59' 15"	332	鈴木 俊光	63	静岡県
28	0° 59' 19"	354	内賀島 守	58	熊本県
29	0° 59' 29"	328	那須 広明	57	鳥取県
30	1° 00' 09"	323	能島 孝洋	37	岡山県
31	1° 00' 53"	333	山口 悟志	63	愛媛県
32	1° 00' 55"	356	イ・ウチャン	24	韓国
33	1° 02' 11"	339	村上 勝也	58	佐賀県
34	1° 02' 12"	371	大橋 昭文	34	愛知県
35	1° 02' 47"	340	馬場 和也	39	京都府
36	1° 02' 50"	336	福場 輝昭	72	山口県
37	1° 03' 02"	358	津崎 裕之	51	熊本県
38	1° 03' 04"	342	鬼村 正人	58	島根県
39	1° 03' 11"	338	城 隆志	59	大分県
40	1° 03' 42"	368	櫻井 秀彦	42	静岡県
41	1° 04' 46"	353	長崎 和志	39	新潟県
42	1° 05' 01"	434	エクトール・モラレス	53	メキシコ
43	1° 05' 06"	324	三浦 智晴	52	大分県
44	1° 05' 26"	349	小川 敬	61	宮崎県

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード NumberCard	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
45	1° 05' 31"	347	富川 文男	67	山口県
46	1° 06' 24"	335	齋藤 智之	47	埼玉県
47	1° 06' 36"	337	松尾 健次	51	佐賀県
48	1° 07' 03"	448	中尾 柊太	15	福岡県
49	1° 07' 05"	355	内田 琢馬	17	佐賀県
50	1° 07' 13"	348	フゴー・ミュラー	56	スイス
51	1° 08' 11"	351	山入端 清宗	67	沖縄県
52	1° 08' 15"	359	松浦 正治	66	宮崎県
53	1° 08' 21"	365	市野 隆	61	静岡県
54	1° 08' 26"	341	笹原 拓歩	19	神奈川県
55	1° 08' 27"	352	新地 亮平	38	鹿児島県
56	1° 08' 59"	343	前田 純一	50	長崎県
57	1° 11' 41"	432	酒井 健汰	16	東京都
58	1° 12' 06"	373	原田 耕一	62	大分県
59	1° 12' 26"	357	後 義春	63	福井県
60	1° 12' 27"	350	佐藤 隆信	57	大分県
61	1° 12' 43"	360	日野浦 紳	71	広島県
62	1° 13' 42"	363	川路 昭男	56	鹿児島県
63	1° 14' 59"	345	前田 究	48	鹿児島県
64	1° 15' 28"	362	塩地 優	31	大分県
65	1° 16' 38"	394	荻堂 盛助	72	沖縄県
66	1° 17' 17"	388	宇都田 広樹	23	兵庫県
67	1° 17' 44"	433	アレクサンドル・スクリベリディン	19	ロシア
68	1° 17' 51"	370	大城 盛昭	64	沖縄県
69	1° 18' 54"	385	小嶋 俊則	70	愛知県

日本記録：久保 恒造 (福岡県) 40' 21" 2018
 大会記録：渡辺 勝 (福岡県) 43' 46" 2016

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード NumberCard	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
70	1° 18' 55"	389	中村 久次	49	愛媛県
71	1° 19' 04"	382	中神 康浩	59	熊本県
72	1° 19' 19"	430	前原 彰太郎	29	宮崎県
73	1° 20' 07"	397	坂本 悠弥	25	熊本県
74	1° 20' 47"	381	外山 哲功	65	宮崎県
75	1° 22' 27"	374	酒井 俊二	66	愛知県
76	1° 22' 48"	375	野田 浩二	52	大分県
77	1° 24' 32"	378	服部 保作	70	静岡県
78	1° 25' 52"	372	安達 京三	60	島根県
79	1° 28' 37"	405	宮田 実	69	福岡県
80	1° 29' 29"	396	岡田 勇	48	埼玉県
81	1° 29' 51"	400	荒牧 孝幸	69	広島県
82	1° 30' 04"	413	西山 聡	65	宮崎県
83	1° 31' 52"	384	森 勝利	77	広島県
84	1° 34' 33"	407	森永 忠廣	62	佐賀県
85	1° 36' 02"	409	井崎 英明	50	大分県
86	1° 36' 09"	415	斉藤 竜一	19	大分県
87	1° 36' 22"	449	辻野 春翔	14	福岡県
88	1° 36' 31"	442	川添 圭介	35	宮崎県
89	1° 38' 16"	414	木下 正隆	30	熊本県
90	1° 40' 33"	417	吉廣 匡介	56	大分県
91	1° 41' 55"	416	玉井 亨	60	岐阜県
92	1° 45' 49"	412	原野 優季	37	佐賀県
93	1° 51' 45"	439	高峯 俊	18	熊本県

2018はまなす
第36回大分国際

●T34/53/54 女子

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード NumberCard	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
1	1° 15' 37"	376	見崎 真未	17	熊本県
2	1° 15' 48"	379	イー・ユー・チェン・ジュディ	56	カナダ
3	1° 18' 48"	361	山入端 依子	57	沖縄県

日本記録：畑中 和 (兵庫県) 48' 56" 2000
 大会記録：土田 和歌子 (東京都) 49' 36" 2000

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード NumberCard	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
4	1° 26' 39"	399	大庭 由紀乃	35	愛知県
5	1° 33' 46"	437	増田 汐里	15	東京都
6	1° 48' 17"	419	西山 美沙希	19	大分県

第2回福井
第20回大分国際

●ファースト・チャレンジ・アシスト (再掲)

順位 Rank	記 録 Time	ナンバーカード NumberCard	氏 名 Name	年齢 Age	都道府県/国/地域 Countries/Territories
2	1° 46' 36"	450	片平 留依	26	福岡県
48	1° 07' 03"	448	中尾 柊太	15	福岡県
87	1° 36' 22"	449	辻野 春翔	14	福岡県

第39回大分国際車いすマラソン 国、都道府県別の出走者数

The 39th Oita International Wheelchair Marathon The Number of Participants of Countries & Territories

国内参加者

Japanese Participants

都道府県名 Prefecture	マラソン Marathon		ハーフマラソン Half Marathon		合計 Total		
	男 Male	女 Female	男 Male	女 Female	男 Male	女 Female	
北海道			1		1		1
青森県							
岩手県							
宮城県	1				1		1
秋田県							
山形県							
福島県							
茨城県							
栃木県							
群馬県							
埼玉県	1		2		3		3
千葉県							
東京都	3	1	5	1	8	2	10
神奈川県	1	1	1		2	1	3
新潟県			1		1		1
富山県							
石川県							
福井県			1		1		1
山梨県							
長野県							
岐阜県			1		1		1
静岡県	1		4		5		5
愛知県	5		5	2	10	2	12
三重県							
滋賀県							
京都府	1		4		5		5
大阪府	2		2		4		4
兵庫県	1		2		3		3
奈良県							
和歌山県							
鳥取県			5		5		5
島根県	1		2		3		3
岡山県			1	1	1	1	2
広島県	1		3		4		4
山口県			2		2		2
徳島県	1		1		2		2
香川県							
愛媛県			4	1	4	1	5
高知県	2				2		2
福岡県	5		8	1	13	1	14
佐賀県			9		9		9
長崎県	1		4		5		5
熊本県	3		6	3	9	3	12
大分県	6		19	1	25	1	26
宮崎県			7		7		7
鹿児島県			4		4		4
沖縄県	1	1	7	1	8	2	10
計	37	3	111	11	148	14	162

海外参加者

Foreign Participants

国または地域名 Country & Territory	マラソン Marathon		ハーフマラソン Half Marathon		合計 Total		
	男 Male	女 Female	男 Male	女 Female	男 Male	女 Female	
アイルランド (IRELAND)	2				2		2
アメリカ (U.S.A.)	4	2			4	2	6
イギリス (UK)	3				3		3
オーストラリア (AUSTRALIA)	2		1		3		3
オランダ (NETHERLAND)		1				1	1
カナダ (CANADA)				1		1	1
韓国 (KOREA)	4		2		6		6
コスタリカ (COSTARICA)	1				1		1
ジンバブエ (ZIMBABWE)	1				1		1
スイス (SWITZERLAND)	2	1	2		4	1	5
スペイン (SPAIN)	2				2		2
中国 (CHINA)	1				1		1
ブラジル (BRAZIL)	1	2			1	2	3
フランス (FRANCE)	2				2		2
南アフリカ (SOUTH AFRICA)	3				3		3
メキシコ (MEXICO)	4		1		5		5
ロシア (RUSSIA)	2		1		3		3
計	34	6	7	1	41	7	48

参加者（種目集計）

Participants

参加者数 Participants	マラソン Marathon		ハーフマラソン Half Marathon		合計 Total	
	男 Male	女 Female	男 Male	女 Female	男 Male	女 Female
国内 Japanese Participants 29都道府県	37	3	111	11	148	14
		40		122		162
海外 Foreign Participants 17か国	34	6	7	1	41	7
		40		8		48
合計 Total 18か国	71	9	118	12	189	21
		80		130		210

第39回大分国際車いすマラソン実施要綱

1 目的

この大会は、日本国内及び外国・地域の身体に障がいのある方が車いすマラソンを通じて、希望と勇気をもって社会に参加する意欲を喚起するとともに、広く県民が障がいのある方についての関心と理解を深めることを目的とする。

2 名称

第39回大分国際車いすマラソン

3 主催

大分県、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会、一般社団法人日本パラ陸上競技連盟、大分市、大分合同新聞社、社会福祉法人大分県社会福祉協議会、大分県障がい者体育協会

4 公認

世界パラ陸上競技連盟 (World Para Athletics)

(この大会は、WPA Approved Eventとして公認されている。マラソンについては、国際パラリンピック委員会 (IPC) 選手ライセンス登録が完了し、かつ国際クラスを保持する選手の結果及び記録のみ、WPAの公認対象となる。なお、ハーフマラソンの全結果は、WPAの公認対象ではない。)

5 主管

一般財団法人大分陸上競技協会

6 共催

株式会社大分放送

7 後援

外務省、厚生労働省、スポーツ庁、大分県教育委員会、大分市教育委員会、公益財団法人大分県体育協会、一般社団法人大分県身体障害者福祉協会、社会福祉法人大分合同福祉事業団、社会福祉法人太陽の家、社会福祉法人大分県共同募金会、公益社団法人大分県理学療法士協会、NHK大分放送局、株式会社テレビ大分、大分朝日放送株式会社、株式会社エフエム大分

8 協賛

オムロン株式会社、ソニー株式会社、本田技研工業株式会社、三菱商事株式会社、株式会社デンソー、株式会社本田技術研究所、株式会社富士通エフサス、富士通株式会社、新日本製薬株式会社、株式会社大分銀行、株式会社九電工、キヤノン株式会社、株式会社アソウ・ヒューマニセンター、株式会社シップス、ジブラルタ生命保険株式会社、清水建設株式会社、株式会社エーワン、公益社団法人大分県薬剤師会、株式会社マルミヤストア、全日本空輸株式会社、全国共済農業協同組合連合会、株式会社別大興産、明野中央病院、東京海上日動火災保険株式会社、社会福祉法人わかば会清流の郷、第一生命保険株式会社、株式会社ジェイテック、鬼塚電気工事株式会社、ファイテン株式会社、日本生命保険相互会社、株式会社コンカー、公益財団法人笹川スポーツ財団、日本郵便株式会社、有限会社ドリームライン、ヤフー株式会社、日本製鉄株式会社

9 協力

大分県警察本部、陸上自衛隊第41普通科連隊、大分市交通指導員連合会、日本赤十字社大分県支部、国立大学法人大分大学、別府重度障害者センター、社会医療法人恵愛会大分中村病院、社会福祉法人農協共済別府リハビリテーションセンター、大分県障害者スポーツ指導者協議会、株式会社日本航空、九州旅客鉄道株式会社

10 日時

令和元年11月16日 (土)

8時00分～15時00分 選手受付・クラス分け〈クラス分け要〉

(大分市営陸上競技場)

12時00分～15時00分 選手受付〈クラス分け不要〉

(大分県庁舎)

16時00分～16時20分 開会式 (ガレリア竹町ドーム広場)

16時20分～16時40分 パレード (市内中心部商店街)

17時00分～17時30分 有力選手記者会見

(ガレリア竹町ドーム広場)

令和元年11月17日 (日)

8時00分～9時20分 手荷物・生活用車いすの受付

(大分城址公園)

8時00分～9時20分 競技用車いすの検定、ロゴチェック

(大分城址公園)

8時00分～9時25分 ウォームアップ (大分市役所周辺)

9時25分～9時45分 プレラインアップ (大分市役所東側)

10時00分 マラソンスタート (大分県庁前)

10時03分 ハーフマラソンスタート (大分県庁前)

13時20分～ 閉会式・表彰 (大分市営陸上競技場)

18時00分～20時00分 交歓のタベ (大分県庁新館大会議室)

11 実施種目及びコース

マラソン (42.195km) ハーフマラソン (21.0975km)

大分市内 (国際陸上競技連盟/日本陸上競技連盟公認コース)

12 参加資格

令和元年11月17日現在、満14歳以上の者で下記の条件を満たす者とする。

【マラソン】

①国内選手については、身体障害者手帳を所持する車いす使用者、かつ日本パラ陸上競技連盟に登録した者で、主催者が認定した者

②外国・地域選手については、車いす使用者、かつ各国の国際パラリンピック委員会に加盟した団体、又はそれに該当する団体に登録した者で、主催者が認定した者

【ハーフマラソン】

①国内選手については、身体障害者手帳を所持する車いす使用者で、主催者が認定した者

②外国・地域選手については、車いす使用者で、主催者が認定した者

13 参加料

マラソン5,000円、ハーフマラソン1,000円とする。

14 競技規則

World Para Athletics 競技規則 (大会開催日に適用となる最新のWPA 競技規則) 及び別に定める本大会申合せ事項による。

参加するすべての選手にWPA 競技規則の広告に関する規程が適用される。

15 クラス分け

(1)マラソン、ハーフマラソンとも、T51、T33/52、T34/53/54の3クラスに分ける。

(2)クラス分けが必要な選手については、大分市営陸上競技場において判定する。

なお、この大会で行われるクラス分けは、日本国内では有効であるが、WPAの国際クラスとしては承認されるものではない。

16 ドーピング検査

本大会では、ドーピング検査を実施する。

17 表彰

(1)マラソン・ハーフマラソンとも男女別・クラス別に1位から3位を表彰する。

(2)マラソンにおいて一定以上の成績をあげた選手に対して、賞金を授与する。金額については、別に定める。

(3)順位決定及び賞金の授与には、WPAにおける公認や選手登録の有無は影響しない。

18 申込方法

申込方法は以下のいずれかとする。

①公式ホームページの電子エントリーフォームによる申込み。

②参加申込書に必要事項を明記し、顔写真2枚を添付の上、大会事務局あて郵送またはメールにて送付する (当日消印有効。なお、メールによる参加申込書の送付の場合は、顔写真の画像ファイルを1枚添付すべし)。

①、②ともに、参加申込みの締切は、令和元年8月30日 (金) までとする。

19 競技中の事故

競技中の事故により負傷した場合、応急処置は主催者において実施するが、治療費は原則として選手の負担とする (健康保険証を持参すること)。

また、主催者において傷害保険に加入する。

20 雨天時の取扱い

雨天時においても原則として競技を実施する。

21 大会中止基準及び緊急時の対応

別に定める大分国際車いすマラソン危機対応マニュアルに基づき対応する。

22 健康管理

出走における健康管理については、自己責任とする。

23 個人情報の取扱い

主催者及び大会事務局は個人情報保護に関する法令を遵守する。

なお、取得した個人情報は参加資格の審査、プログラム編成及び作成、応援チラシ等の印刷物の作成、報道機関からの問い合わせ、広報活動、記録発表並びにその他競技運営に必要な用途に限り利用する。

24 大会事務局

大会事務局は、大分県福祉保健部障害者社会参加推進室内、大分県障がい者体育協会に置く。

所在地/〒870-8501 大分市大手町3丁目1番1号
TEL097-533-6006 FAX097-506-1736
大分国際車いすマラソン事務局メールアドレス
kurumaisu-marathon@pref.oita.lg.jp
大分国際車いすマラソンホームページ URL (アドレス)
www.kurumaisu-marathon.com

大分国際車いすマラソン危機対応マニュアル

I 趣旨

このマニュアルは、大分国際車いすマラソンの中止基準及び緊急事案発生時の対応について、大会本部、関係者の対応に必要な事項を定めるものとする。

II 大会中止基準

- (1)大分地方気象台が、大分市に警報(大雨、洪水、暴風、暴風雪、大雪、高潮)を発表したとき又は発表するおそれがあるとき。
- (2)県内で震度5以上の地震を観測し、大分県に災害対策本部が設置されたとき。
- (3)県内に津波警報(大津波)が発表され、大分県に災害対策本部が設置されたとき。
- (4)その他の災害で大分県に災害対策本部が設置されたとき。
- (5)コース上で大規模な事故、事件、火災、ガス漏れ、水道管破裂、道路陥没、停電等により、レース運営に支障を来す事案が発生したとき。
- (6)全国瞬時警報システム(Jアラート)が発令され安全確保ができないとき。
- (7)国内で大災害が発生したとき、又は社会的に大きな事件等が発生したとき。
- (8)ただし、上記(1)~(7)の場合であっても、大会会長が実施可能と判断し、大会を開催する場合がある。

III 判断方法(レース前)

大会事務局により、下記の日程で開催検討会議を逐次実施し開催の可否について検討する。

なお、検討にあたっては、大会審判長及び大会技術代表の意見を反映すること。

- ①レース7日前
- ②レース前日 午前10時
- ③レース当日 午前4時

最終決定は開催検討会議の結果をふまえ、大会会長が判断する。

IV 緊急事案発生時の対応

大会期間中に緊急事案が発生し、又は発生するおそれがある場合は、大会本部及び関係者において、事態に対処するものとする。

(1)想定される緊急事案の種類

事案の態様	種別
自然災害	①風雨 ②地震 ③津波 ④噴火 ⑤その他大規模な災害
大規模な事件	⑥弾道ミサイル発射 ⑦爆破 ⑧無差別テロ ⑨毒劇物散布(異臭騒ぎ含む) ⑩各事案の予告 ⑪不審物(者)の発見
大規模な事故	⑫爆発 ⑬火災 ⑭ガス漏れ ⑮水道管破裂 ⑯道路陥没 ⑰停電

(2)対処行動

緊急事案が発生した場合は、迅速かつ確に以下の措置を講ずる。

ア 大会関係者等への情報伝達と避難準備

大会本部は大会関係者等に対し、発生した緊急事案を正確に伝えとともに、混乱をきたさないよう、場内放送、無線及び携帯電話による周知、大会協力者の口頭、その他あらゆる手段により、大会関係者等に対して周知を図り、必要に応じて避難準備等を促すものとする。

イ 選手及び観客への情報伝達と避難準備

緊急車両、最終通告車等によるアナウンス並びにコース付近での大会協力者の口頭など、その他あらゆる手段により選手及び観客に対して周知を図り、必要に応じて避難準備等を促すものとする。

ウ 救護活動

負傷が発生した場合は、可能な範囲で身元確認に努めるとともに、安全な場所に誘導し、到着した消防(救急隊)に引き継ぐものとする。

エ 避難誘導及び残留者の確認

避難誘導に際しては、避難行動の支障となる物品を撤去し、安全確保対策を行うとともに、自らの行動に制約のある障がい者、乳幼児等、避難行動要支援者に配慮を行いながら、誘導するものとする。

なお、避難誘導中に負傷者又は逃げ遅れた者を発見した場合は、大会関係者が相互に連携し、救護又は誘導に努めるとともに、対応が不可能と判断した場合は、速やかに警察・消防に引き継ぐものとする。

オ スタート後のレース中止による選手の収容

コース上の選手を収容し、収容車ほかコース配置車両を総動員して大分市宮陸上競技場又は大会本部が指定する場所に到着させる。

第39回大分国際車いすマラソン申合せ事項

本大会は、World Para Athletics 競技規則(大会開催日に適用となる最新のWPA 競技規則)及び大会申合せ事項により実施する。

- 1 本大会は、マラソン、ハーフマラソンを実施する。
- 2 マラソンとハーフマラソンのスタートは、時間差スタートとし、時間差は3分とする(男女共通)。
- 3 競技者は、衣類及び車いすについて、WPA 競技規則の広告に開する規程を遵守しなければならない。
- 4 競技者は、スタートラインからフィニッシュラインまで、コース内の決められた走路を走行する。
- 5 競技者は競技役員(監督)の許可を得て、かつその監督下にある場合は、コースを離れたことにより走行距離が短くならないことを条件に示されたコースを離れることができる。
- 6 本大会では、種目(マラソン・ハーフマラソン)、クラス又は性別の異なる選手の背後を5m以内の距離で追走する行為(ドラフティング)を禁止する。
- 7 競技者が走行中に他の競技者の走行を故意に妨害した場合は、失格とする。
- 8 競技者は、ヘルメットを着用しなければならない。
- 9 競技者が走行中に転倒した場合は、競技役員及び警察官による介助のみ受けられる。ただし、競技者に有利になるような介助は受けてはならない。
- 10 競技中における車いす修理の援助は、競技役員にかぎり許可する。
- 11 競技者は、走行中、腕章をつけた明確に識別できる公式医務員及び競技役員から競技中止を命ぜられたときは、直ちに競技を中止しなければならない。
- 12 競技者は、競技役員及び警察官の指示に従わなければならない。
- 13 競技者は競技中、下肢のいかなる部分も地面又はトラックに接触してはならない。
- 14 クラス分けについては、別紙の国際クラス分け表による。
- 15 本大会では、ドーピング検査を実施する。
- 16 関門の制限時間を次のとおり設ける。

(マラソンの部)	
5km地点	30分00秒
15km地点	1時間00分00秒
30km地点	2時間00分00秒
フィニッシュ地点	3時間00分00秒
(ハーフマラソンの部)	
5km地点	30分00秒
10km地点	57分00秒
15km地点	1時間27分00秒
フィニッシュ地点	2時間07分00秒

制限時間を越えた競技者は、関門に到達していても、直ちに収容車に収容する。

水の供給については、次のとおりとする。

- (1) 給水所を次のとおり設ける。
マラソンの部………10km、20km、30km、40km地点付近
ハーフマラソンの部………10km、20km(マラソン40km地点と兼ねる)地点付近
- (2) 主催者が用意するものは水だけとし、その他の飲料は用意しない。
- (3) 競技者は、主催者が設けた各給水所以外で他人から飲食物やスポンジなどを受け取った場合は、失格とする。なお、主催者が設けた場所では、競技役員(監督)の介助を受けてもよい。
- (4) 各給水所にて、競技者に対する霧吹きによる水の噴霧を行う。希望する競技者は各給水所にて競技役員に申し出ることをし、噴霧は競技役員が行い、各給水所以外の場所では行わない。

18 車いすについては、次のとおりとする。

- (1) 車いすは最低でも2つの大きな車輪と1つの小さな車輪から成るものとし小さな車輪は、車いすの前方になければならない。
- (2) すべての車いすは、安全の目的から、機能的な(制動制御)ブレーキシステムを備えていなくてはならない。
- (3) 車いすのフレームのいかなる部分も前輪の車軸を超えて前方に突き出ているはならず、さらにフレームおよびその付属品の幅はリムの傾斜面より広くてはならない。車いすフレーム底部の地面からの高さは、50cm以内とする。
- (4) 車いすのいかなる部分も後輪の最後部を結んだ垂直面から後方に突き出ているはならない。
- (5) 後輪、前輪の直径は十分に空気を入れたタイヤを含んでそれぞれ70cm、50cmを超えてはならない。
- (6) 各大輪には平らで円形のプッシュリムをただ1つ付けることができる。ただし、この規則は選手受付時に実施するクラス分けの結果と技術代表の判断があれば、片腕で車いすを操作する競技者のためにこの規則を変更できる。
- (7) 車いすを推進するいかなる機械的ギアやレバーも使用してはならない。
- (8) トラック及び道路競技ではミラーの使用を禁止する。
- (9) 機械的操縦装置は腕で操作するもののみ認める。
- (10) 競技者は前輪を手動で左右に動かすことができなければならない。
- (11) フェアリングの使用又は空気力学的な能力を向上させるように特別に設計された車いすやそれに類似した装置の使用は禁止する。
- (12) 車いすは招集場で測定を受け、競技開始前にその場を離れることはできない。いったん検査を受けた車いすであっても、競技開始前または終了後に競技役員が再検査することができる。
- (13) 前述の全ての規則に従うのは競技者の責任であり、いかなる競技も競技者が車いすを調整するために遅れることがあってはならない。

【別紙】 国際クラス分け表

T51

このクラスの選手は通常、肘関節屈曲、手関節背屈の筋力がグレード5あり、肩関節の筋は筋力低下がみられ、特に大胸筋や上腕三頭筋の筋力はグレード0～3である。通常、体幹の筋力は機能しない。

肘関節の屈筋と、手関節の背屈筋を用いて駆動する。膝の上に顎を置いて、体幹を真っすぐにして座っている。脊髄損傷の神経残存レベルC5～6レベルと同等の活動制限がある。

T33/52

T33

四肢麻痺、三肢麻痺、重度の片麻痺-中等度（非対称性または対称性）の四肢麻痺、またはより機能の良い側の障害上肢にほぼ完全な筋力があり車いすを使用する重度の片麻痺。選手がより機能の良い側の障害上肢にほぼ完全な機能を持つ片麻痺か三肢麻痺の状態を呈しない限り、このクラスにアテトーゼの選手が含まれることは稀である。自立して車いすを推進することができる。

上肢—少なくとも障害のある上肢は伸展とフォロースルーの制限がある痙性グレード2の中等度の制限。障害のある手が円筒状と球状の握りを示すことがある。

体幹—車いすを力強くプッシュする時、前方への体幹の動きは、伸展痙性によってしばしば制限される。痙性グレードは2。

下肢—痙縮グレード3～4。いくつかの明らかな機能が、トランスファー時に観察することができる。介助または歩行支援用具を使って歩行ができるかもしれないが、短距離のみである。

T33とT34の違いは、車いす駆動時の体幹の動きと、手の機能が重要である。もしも、駆動動作時に、すばやい体幹運動を使うこと、または上肢運動の明らかな非対称性、もしくは握りとリリースに非常に貧しい能力を示した場合は、クラスT33である。

片上肢で車いすを駆動する場合、ロングストロークや素早い握り、リリースを行っていても、T33である。

T52

このクラスの選手は通常、肩・肘・手関節の筋力は正常である。手指屈伸筋力は手内筋の萎縮を伴って正常ではない。駆動には肩・肘・手関節を用いている。通常、体幹筋力は機能しない。T53、T54のクラスと同じようなグローブテクニックを用いる場合もある。脊髄損傷の神経残存レベルC7～8と同等の活動制限がある。

T34/53/54

T34

両麻痺—中等度から重度。上肢と体幹の障害（制限と問題）は最小限で機能は良好。

上肢—上肢は、多くの場合、正常の機能を示す。関節可動域の最小限の制限があるが、ほぼ正常なフォロースルーが可能で、投げたり、駆動もほぼ正常である。手の機能は正常で、すべてのスポーツで見られるように、つかみやすい握りが可能である。制限があるとすれば、早く細かい運動で見られる。両麻痺は上肢よりも下肢の方がより痙性が強い。痙性グレード1～2。手、上肢、体幹を機能的に動かすことが可能である。

体幹—痙縮グレード1～2。車いす駆動時の体幹の動きは最小限の制限。いくつかの選手は疲労で痙性が増強することもあるが、適切なポジショニングで克服することができる。立位時、バランスは補助器具を使用しても不良（poor）である。

下肢—中等度から重度。両下肢とも痙性グレードは3～4。通常、補助器具を使用せずに長距離歩行はできない。車いすの駆動では長く、力強い駆動、素早い把持とリリースが可能である。しかし、手の細かい動きが影響を受けるかもしれない。駆動時に、これらの細かい動きは必須ではない。体幹の前方および後方の強い動きは、上肢のストロークをサポートしている。これらの体幹運動が起らない場合には、体幹はバランスが取れており、上肢の動きのための安定性を提供している。車いすは曲線を走行する時、体幹はバランスを崩すことはない。

T53

このクラスの選手は、正常な上肢機能を持ち、腹筋と下部の背筋は機能しない。腹筋の機能を補うために、体幹を水平に近づけるといった様々なテクニックを用いる。一般的に加速の時には、体幹を下方に保持しておくための腹筋の機能がないため体幹は膝から離れて起きる；駆動中、下方への自動的な体幹の運動はみられない。大抵の場合、代償機能を調整するために駆動サイクルは制限される。脊髄損傷の神経残存レベルT1～7と同等の活動制限がある。

T54

このクラスの選手は、正常な上肢筋力を持ち、体幹をコントロールする能力は部分的なものから正常までの幅を持っている。このグループの選手の中には有効な下肢の筋力を持っている選手もいることがある。リムに駆動の力が加えられた時に、体幹を下方に保持するための正常な体幹コントロールができる。大抵の場合、駆動時のサイクルはスムーズである。

車いす上で身体を起き上がり、回旋する筋力を加えることによって車いすの方向転換をすることができる。脊髄損傷の神経残存レベルT8～S4レベルと同等の活動制限がある。

(※) 上記は、日本版クラス分けマニュアルから抜粋したものであり内容が一部異なる場合があります。詳しくは、日本パラ陸上競技連盟ホームページにて最新版をご参照になるか、大会事務局までお問い合わせください。

<http://jaafd.org/contents/code/committee3>

【第39回大会役員】(Executive Committee Members)

大会会長	大分県知事		広瀬 勝 貞
副会長	公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会	会 長	鳥原 光 憲
副会長	一般社団法人日本パラ陸上競技連盟	会 長	増田 明 美
副会長	大分市長		佐藤 樹一郎
副会長	大分合同新聞社	代表取締役社長	長野 景 一
副会長	社会福祉法人大分県社会福祉協議会	会 長	草野 俊 介
副会長	大分県障がい者体育協会	会 長	草野 俊 介
顧問	オムロン株式会社	代表取締役社長 CEO	山田 義 仁
顧問	一般財団法人大分陸上競技協会	会 長	小手川 強 二
顧問	大分県教育委員会	教 育 長	工藤 利 明
顧問	大分市教育委員会	教 育 長	三浦 享 二
顧問	公益財団法人大分県体育協会	会 長	麻生 益 直
顧問	一般社団法人大分県身体障害者福祉協会	会 長	佐藤 一 夫
顧問	社会福祉法人大分合同福祉事業団	理 事 長	長野 健
顧問	社会福祉法人太陽の家	理 事 長	山下 達 夫
顧問	大分県警察本部	本 部 長	石川 泰 三
顧問	陸上自衛隊第41普通科連隊	連 隊 長	山田 憲 和
参 与	大分県土木建築部	部 長	湯地 三子弘
参 与	大分県警察本部交通部	部 長	木村 浩 和
参 与	大分市土木建築部	部 長	広瀬 淳 三
参 与	公益財団法人日本障がい者スポーツ協会	常務理事	山田 登志夫
参 与	公益財団法人日本障がい者スポーツ協会	理事・医学委員長	陶山 哲 夫
参 与	大分合同新聞社	取締役新聞事業本部長	佐藤 政 昭
参 与	別府重度障害者センター	所 長	工藤 裕 司
委員長	大分県福祉保健部	部 長	廣瀬 高 博
副委員長	大分市福祉保健部	部 長	小畑 裕 之
副委員長	大分合同新聞社	執行役員マーケティング統括局長	兒玉 真 路
副委員長	一般財団法人大分陸上競技協会	理 事 長	稲津 喜 英
委 員	大分県教育庁	体育保健課長	加藤 寛 章
委 員	大分県警察本部交通部	交通規制課長	崎尾 敬
委 員	大分県警察本部交通部	交通機動隊長	佐藤 隆 俊
委 員	大分中央警察署	署 長	姫野 次 生
委 員	大分東警察署	署 長	三浦 一 也
委 員	大分市福祉保健部	障害福祉課長	永田 浩 貴
委 員	大分市企画部スポーツ振興課	次長兼スポーツ振興課長	三好 正 昭
委 員	大分合同新聞社	マーケティング統括局 ディレクター兼イベント事業部長	甲斐 浩 司
委 員	株式会社大分放送	取締役営業局長	砂原 哲 也
委 員	一般財団法人大分陸上競技協会	副理事長	田崎 弘 宣
委 員	大分県障害者スポーツ指導者協議会	会 長	池部 純 政
委 員	別府重度障害者センター	運動療法士長	木畑 聡
委 員	社会福祉法人太陽の家	健康推進課長	神鳥 澄 男
委 員	大分身体障害者陸上競技協会	会 長	佐藤 隆 信
委 員	通訳ボランティア Can-do	代 表	後藤 恵 子
委 員	公益財団法人日本障がい者スポーツ協会	医学委員	中村 太 郎

【世界パラ陸上競技連盟】(World Para Athletics)

Technical Delegate (技術代表) 関 幸生

【競技役員】(Race Officials)

(◎は主任)

総務	稲津 喜英			
総務員	高橋 順一	原 俊介	上杉 貴志	町田 圭
WPA-NTO	山田 昇	関根 春幸	池澤 教志	
技術総務	円本 宗秋	石橋 壽利		
国際道路コース計測員	苅込 英明			
ジュリー	宮田 英明	糸長 晴治	河野 信治	岡松 眞明
	船越 武典			
審判長	後藤 昌一 (マラソン)	田崎 弘宣 (ハーフ)		
監察員	◎工藤 啓記 (マラソン A)	渡邊 仙蔵 (マラソン B)	佐藤 敏郎 (マラソン C)	大神 孝雄 (マラソン C)
	◎下城 重喜 (ハーフ A)	田中 義博 (ハーフ B)		
決勝審判員	◎堤 紘一	阿南 和美	松浦 良一	石井知由美
	添田 順子	後藤 和久		
	◎淵 俊伸 (ハーフ)	西 親則	松崎 安男	石川 康壽
	西村 義弘			
計時員	◎栗林 敏勝 (マラソン)	井上 啓司	松浦 利美	高橋孝一郎
	◎増村 栄彦	石井 正見	波多野正夫	橋本 瑠美
写真判定員	◎志賀 哲哉	三代 照良	中島 益章	
トランスポンダー係	◎渡邊 健太	石田 元彦		
スターター	◎榮木 一			
記録員	◎永松千恵子	長瀬 寛	清家 直一	鳩野 美沙
報道係	◎大西 竜一	石井マサ子	徳光 久	堀田 幸忠
競技者係兼出発係	◎坂本 智美 (マラソン)	稲垣 清市	首藤 秀能	山西 敏晴
	安東 寿子	財津美紀夫	仲摩 勝春	田中 繁
	伊藤由紀子	山本 利光		
	◎三代 寿子 (ハーフ)	藤井 宗隆	阿部 光佳	園田 明美
	柳井 國明	日高 千紘	合澤 理絵	大庭 恵一
外国競技者係	◎丸尾 直彦	衛藤 昭	長野由美子	
気象計測員	◎羽田野二郎			
役員係	◎安部 明美	内田 貞美	大重 幹男	川野 智暖
庶務係	橋本 孝之	藤田 義昭	小間 敏子	
マーシャル	◎中野 明美	幸重 和治	阿南 憲治	長光 一則
	山口 美利			
用器具係	◎柴山 広	大戸 功雄	森本 秀治	中村 健治
収容者車係	◎足立 完治	日名子義生	河野 勝彦	和田 誠一
医務係	◎坂本真由美	若林為久子		
	大分医療センター	大分中村病院	日本赤十字社大分県支部	社会福祉法人太陽の家
	新別府病院	農協共済別府リハビリテーションセンター		明野中央病院
ドーピング コントロールオフィサー	◎河野 昇治	増本 賢治	中尾 泰史	笹島明日美
	齋藤 卓	梶原奈津美		
シャペロン	◎伊東 清信	三宅美智子	仲摩 昇	首藤 昭光
	川野奈緒美	金丸 和浩	柳井 幸子	小俣賢二郎
クラス分け委員	池部 純政	高原由美子	廣川 知子	我如古 修
	中田 淳一	横前 雄也	植原 史恭	藤下 裕文
	安藤芽久美	中村 義和		
補助員係	◎財津 廣記			

関門役員

マラソン 5 km	◎川下喜代人	平山 勝治	鳴海さくみ	柴田 順子
ハーフ 5 km	◎佐藤 慎司	宅野 成喜	濱崎義日出	松門字金雄
第一折返し点	◎柴田 和己	宮成 昭義		
マラソン10km	◎山本 豊	坂巻 諄	宮崎 保敏	井上 達夫
	高瀬 哲生	久保 裕治	染矢 雄二	
ハーフ 10 km	◎児玉 和也	諸田 義信	高瀬 順一	川野 恵子
	後藤 憲行	佐藤 留雄	後藤 信徳	
ハーフ第二折返し点	◎佐藤 吉明	岡田真一郎	竹内 邦弘	
マラソン15km	◎甲斐 強	判田 剛	菅田 俊介	財津 高喜
	上久保 晃	高山 定	原田 枝美	
ハーフ 15 km	◎村西 栄二	河野 富穂	飛田 祥子	後藤 信介
	小野 長次	矢幡 俊典		
マラソン20km	◎吉川 正文	須磨 長禧	井上淳之助	由迫 英恭
	川上 末喜			
ハーフ 20 km	◎杉本 和之	佐藤 晃	中島 英利	工藤 武子
マラソン中間点	◎尾野 耕一	野田 一重		
25km	◎明石 敦郎	志賀 良信	山口 計	高司 龍二
	長峰 徳幸	浅野佳代子	岩尾 雅弘	
マラソン第二折返し点	◎三嶋 一哲	河津 智顕	首藤 晴美	神崎 真一
30km	◎足立 達哉	近藤めぐみ		
	立川三枝子	川村 英子		
35km	◎板井 新一	東本 孝	渡辺 利彦	明石 哲也
	奥下 美保	隅田 智之		
40km	◎櫻井 貢	古庄 英之	上久保陽子	工藤 早苗

給水係

10km	◎宮脇 清夫			
20km (マラソン)	◎横濱 正	小野 誠司	梶原 五男	藤沢 利光
30km	◎染矢 睦	溝口 誠志	小野 浩之	長野雄一郎
40km	◎武石 弘志	新田 慎一	吉川 弥生	
	◎甲斐 浩嗣	武内 三朗	松田さやか	

途中審判

◎柴北 育昌			
城崎交差点	高司浩一郎	石丸 玲子	
津留交差点	副田 博文	板井 朗	
商業高校前交差点	飯干 順一	中島 将宏	
中島十条交差点	徳丸 由香		
新川交差点	岳尾 元勝	山田 義高	
浜町交差点	國廣 幸子	倉野 浩成	
春日浦交差点	高瀬 亮太	山田眞佐樹	
王子町交差点	姫野 昭彦	後藤こずえ	
新日鉄前交差点	瀧石 裕一		
三海橋西交差点	新貝 隆		
三海橋東交差点	新宮 眞二		
三佐田交差点	酒井 宏		
下鶴崎交差点	吉原誠一郎		
住化南門交差点	赤崎 惣		
徳島ガード下	後藤 大輔	首藤 麻希	
大野川大橋入口交差点	中島 祥子		
大分医療センター入口交差点	町野 宏		
竹下入口交差点	黄 壮大		
久原入口交差点	植田 倫正		
大在公共ふ頭入口交差点	松野 孝治		

協力

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会公認 障害者スポーツ指導者(大分県障害者スポーツ指導者協議会)
学校法人平松学園大分リハビリテーション専門学校

大会スケジュール

時刻	11月16日 (土)	11月17日 (日)
8:00		00 ウォームアップ
9:00	00 選手受付・クラス分け ※クラス分け要 (大分市宮陸上競技場)	25 選手整列開始 35 交通規制開始 57 スタート地点整列完了
10:00		00 マラソンスタート 03 ハーフマラソンスタート
11:00		45 ハーフ トップフィニッシュ見込 20 マラソン トップフィニッシュ見込
12:00	00 選手受付 ※クラス分け不要 (大分県庁舎本館)	10 ハーフ フィニッシュ地点閉鎖
13:00		00 マラソン フィニッシュ地点閉鎖
14:00		20 閉会式(表彰式) (大分市宮陸上競技場)
15:00		20
16:00	00 開会式～パレード (大分市ガレリア竹町ドーム広場)	
17:00	40	
17:00	00 有力選手記者会見 (大分市ガレリア竹町ドーム広場)	
18:00	30	00 交歓の夕べ (大分県庁舎新館大会議室)
19:00		
20:00		00

開会式次第

令和元年11月16日（土）ガレリア竹町ドーム広場

時刻	式次第	備考
15:20～	1 オープニングアトラクション	大分高等学校書道部
15:55	2 協賛企業紹介	
16:00	3 開式通告	
16:01	4 大会会長あいさつ	大会会長 大分県知事 広瀬 勝貞
16:04	5 地元市長あいさつ	大会副会長 大分市長 佐藤 樹一郎
16:08	6 来賓挨拶	スポーツ庁長官 鈴木 大地
16:13	7 主催者紹介・来賓紹介	
16:16	8 大会スペシャルサポーター紹介	塚原 直貴（富士通）
16:17	9 選手宣誓	ピーター・ドウ・プレア
16:19	10 閉式通告	

開会式関連イベント

時刻	イベント	備考
16:20 ～17:00	パレード	ガレリア竹町ドーム広場～赤レンガ通商店街 ～セントポルタ中央町商店街～ガレリア竹町ドーム広場

スタート次第

令和元年11月17日（日）大分県庁前

時刻	式次第	備考
8:00	1 ウォームアップ開始	
9:25	2 ウォームアップ終了	
9:25	3 選手整列開始	
9:35	4 スタート地点交通規制開始	
9:40	5 スタートアトラクション	大分東明高等学校吹奏楽部
9:45	6 選手整列完了	
9:50	7 スタート地点選手誘導開始	
9:57	8 選手ラインアップ完了	
10:00	9 マラソンスタート	スターター：大会会長 大分県知事 広瀬 勝貞
10:03	10 ハーフマラソンスタート	スターター：スポーツ庁長官 鈴木 大地

閉会式次第

令和元年11月17日（日）大分市宮陸上競技場

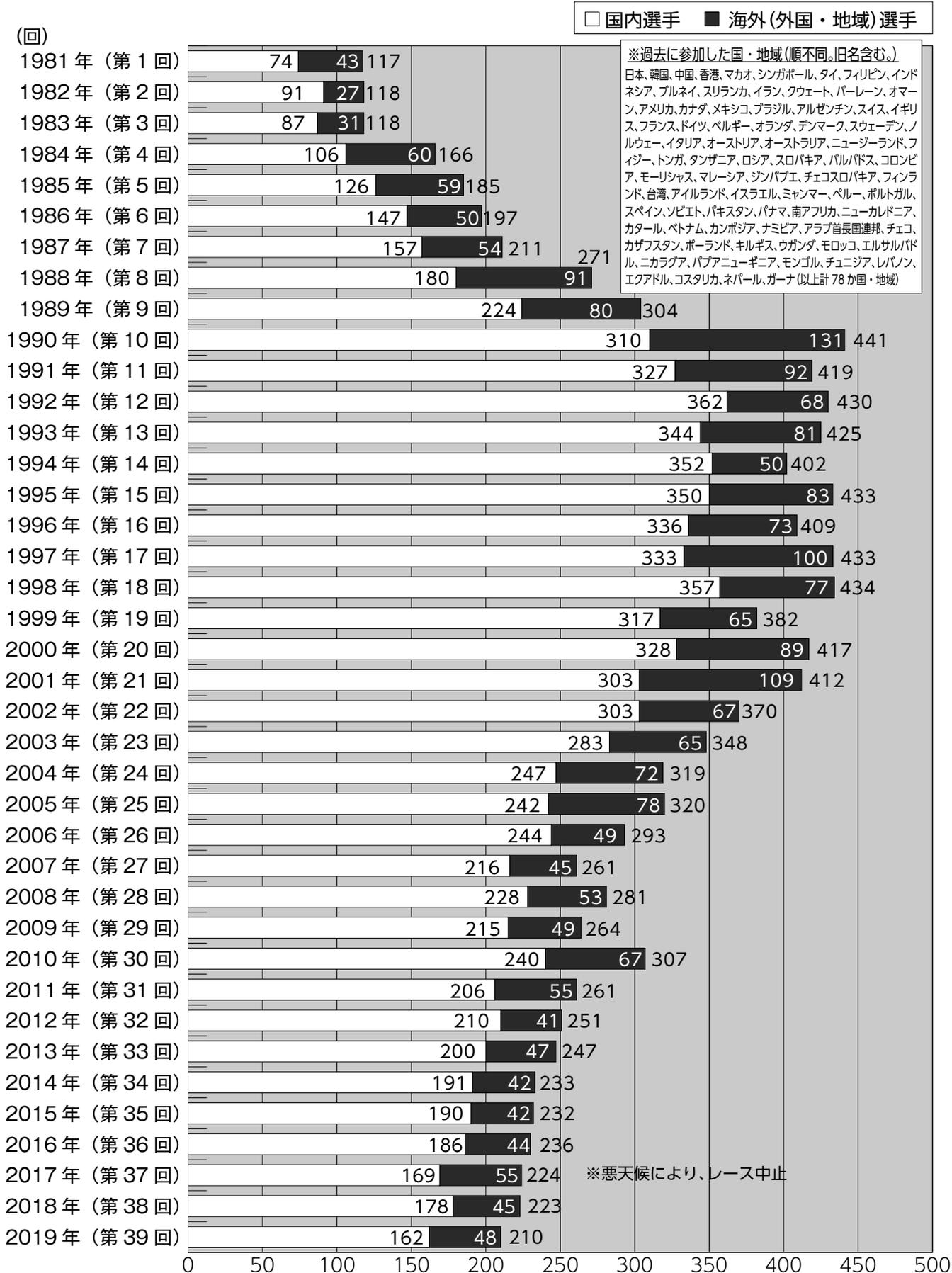
時刻	式次第	備考
13:15	1 選手・役員集合完了	
13:20	2 開式通告	
13:21	3 成績発表（ハーフマラソンの部）	ハーフマラソン審判長
13:26	表彰（ハーフマラソン） 男子 T51（1位～3位） 女子 T33/52（1位～3位） 4 男子 T33/52（1位～3位） 女子 T34/53/54（1位～3位） 男子 T34/53/54（1位～3位）	表彰者 大会役員・来賓
13:36	5 成績発表（マラソンの部）	マラソン審判長
13:41	表彰（マラソン） 男子 T51（1位～3位） 6 男子 T33/52（1位～3位） 女子 T34/53/54（1位～3位） 男子 T34/53/54（1位～3位）	表彰者 大会役員・来賓
13:58	表彰（大分県知事賞） 7 マラソン国内 1位 ハーフマラソン 新人賞	大会会長 大分県知事
14:00	8 大会会長あいさつ	大会会長 大分県知事
14:05	9 閉会宣言	大会実行委員長 大分県福祉保健部長
14:06	10 閉式通告	
14:10	11 選手退場	

交歓の夕べ次第

令和元年11月17日（日）大分県庁舎新館大会議室

時刻	式次第	備考
17:00	1 受付開始	
18:00	2 あいさつ・乾杯	大分県障がい者体育協会会長
20:00	3 閉会	

参加者数の推移



※39回までの参加延べ人数 [国内選手 9,121人 / 国外(外国・地域)選手 2,477人 = 合計 11,598人] (37回含む)

年／大会		国内									参加 都道府 県数
		ハーフマラソン			マラソン			合計			
		男	女	小計	男	女	小計	男	女		
1981年	第1回大会	72	2	74			0	72	2	74	14
1982年	第2回大会	86	5	91			0	86	5	91	19
1983年	第3回大会	42	4	46	40	1	41	82	5	87	22
1984年	第4回大会	60	2	62	41	3	44	101	5	106	26
1985年	第5回大会	79	2	81	44	1	45	123	3	126	27
1986年	第6回大会	91	5	96	49	2	51	140	7	147	25
1987年	第7回大会	84	4	88	66	3	69	150	7	157	29
1988年	第8回大会	101	7	108	71	1	72	172	8	180	26
1989年	第9回大会	117	13	130	92	2	94	209	15	224	36
1990年	第10回記念大会	155	20	175	130	5	135	285	25	310	41
1991年	第11回大会	173	19	192	130	5	135	303	24	327	41
1992年	第12回大会	199	23	222	136	4	140	335	27	362	43
1993年	第13回大会	183	15	198	143	3	146	326	18	344	43
1994年	第14回大会	186	14	200	148	4	152	334	18	352	43
1995年	第15回大会	176	10	186	161	3	164	337	13	350	43
1996年	第16回大会	164	10	174	160	2	162	324	12	336	44
1997年	第17回大会	168	15	183	147	3	150	315	18	333	43
1998年	第18回大会	173	16	189	165	3	168	338	19	357	43
1999年	第19回大会	165	15	180	134	3	137	299	18	317	42
2000年	第20回記念大会	172	16	188	136	4	140	308	20	328	40
2001年	第21回大会	162	15	177	122	4	126	284	19	303	40
2002年	第22回大会	162	15	177	123	3	126	285	18	303	41
2003年	第23回大会	161	12	173	104	6	110	265	18	283	37
2004年	第24回大会	131	11	142	101	4	105	232	15	247	39
2005年	第25回大会	123	14	137	103	2	105	226	16	242	39
2006年	第26回大会	146	13	159	83	2	85	229	15	244	39
2007年	第27回大会	128	12	140	73	3	76	201	15	216	36
2008年	第28回大会	136	14	150	76	2	78	212	16	228	38
2009年	第29回大会	136	11	147	66	2	68	202	13	215	37
2010年	第30回記念大会	144	13	157	81	2	83	225	15	240	37
2011年	第31回大会	128	7	135	68	3	71	196	10	206	37
2012年	第32回大会	134	7	141	64	5	69	198	12	210	37
2013年	第33回大会	131	10	141	55	4	59	186	14	200	37
2014年	第34回大会	128	11	139	49	3	52	177	14	191	32
2015年	第35回大会	133	12	145	43	2	45	176	14	190	32
2016年	第36回大会	141	11	152	33	1	34	174	12	186	31
2017年	第37回大会※	127	7	134	33	2	35	160	9	169	31
2018年	第38回大会	130	10	140	37	1	38	167	11	178	29
2019年	第39回大会	111	11	122	37	3	40	148	14	162	29
大会合計		5,238	433	5,671	3,344	106	3,450	8,582	539	9,121	

※第37回大会は悪天候により、レース中止

年／大会		海外									海外参加国数
		ハーフマラソン			マラソン			合計			
		男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	
1981年	第1回大会	38	5	43			0	38	5	43	13
1982年	第2回大会	24	3	27			0	24	3	27	12
1983年	第3回大会	14	1	15	14	2	16	28	3	31	13
1984年	第4回大会	25	3	28	26	6	32	51	9	60	21
1985年	第5回大会	33	5	38	20	1	21	53	6	59	19
1986年	第6回大会	24	3	27	20	3	23	44	6	50	18
1987年	第7回大会	22	3	25	25	4	29	47	7	54	19
1988年	第8回大会	44	14	58	31	2	33	75	16	91	30
1989年	第9回大会	30	14	44	34	2	36	64	16	80	24
1990年	第10回記念大会	43	17	60	65	6	71	108	23	131	36
1991年	第11回大会	43	8	51	38	3	41	81	11	92	32
1992年	第12回大会	33	7	40	26	2	28	59	9	68	29
1993年	第13回大会	43	3	46	32	3	35	75	6	81	31
1994年	第14回大会	26	5	31	17	2	19	43	7	50	26
1995年	第15回大会	39	10	49	31	3	34	70	13	83	41
1996年	第16回大会	33	8	41	30	2	32	63	10	73	32
1997年	第17回大会	40	8	48	46	6	52	86	14	100	27
1998年	第18回大会	31	9	40	32	5	37	63	14	77	26
1999年	第19回大会	31	3	34	30	1	31	61	4	65	25
2000年	第20回記念大会	47	7	54	28	7	35	75	14	89	29
2001年	第21回大会	49	6	55	46	8	54	95	14	109	27
2002年	第22回大会	26	5	31	33	3	36	59	8	67	26
2003年	第23回大会	21	3	24	36	5	41	57	8	65	19
2004年	第24回大会	24	8	32	36	4	40	60	12	72	17
2005年	第25回大会	26	9	35	40	3	43	66	12	78	19
2006年	第26回大会	16	5	21	24	4	28	40	9	49	15
2007年	第27回大会	14	2	16	25	4	29	39	6	45	14
2008年	第28回大会	15	1	16	30	7	37	45	8	53	14
2009年	第29回大会	16	2	18	28	3	31	44	5	49	15
2010年	第30回記念大会	22	3	25	38	4	42	60	7	67	19
2011年	第31回大会	16	2	18	32	5	37	48	7	55	15
2012年	第32回大会	12	2	14	24	3	27	36	5	41	13
2013年	第33回大会	12	3	15	27	5	32	39	8	47	15
2014年	第34回大会	8	5	13	25	4	29	33	9	42	13
2015年	第35回大会	8	2	10	27	5	32	35	7	42	14
2016年	第36回大会	19	2	21	19	4	23	38	6	44	14
2017年	第37回大会※	14	7	21	25	9	34	39	16	55	15
2018年	第38回大会	13	2	15	23	7	30	36	9	45	15
2019年	第39回大会	7	1	8	34	6	40	41	7	48	18
大会合計		1,001	206	1,207	1,117	153	1,270	2,118	359	2,477	

※第37回大会は悪天候により、レース中止

年/大会		合 計									参加 国数	協賛 スポン サー
		ハーフマラソン			マラソン			合計				
		男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計		
1981年	第1回大会	110	7	117	0	0	0	110	7	117	14	3(3)
1982年	第2回大会	110	8	118	0	0	0	110	8	118	13	1(0)
1983年	第3回大会	56	5	61	54	3	57	110	8	118	14	1(0)
1984年	第4回大会	85	5	90	67	9	76	152	14	166	22	4(3)
1985年	第5回大会	112	7	119	64	2	66	176	9	185	20	4(1)
1986年	第6回大会	115	8	123	69	5	74	184	13	197	19	2(0)
1987年	第7回大会	106	7	113	91	7	98	197	14	211	20	3(0)
1988年	第8回大会	145	21	166	102	3	105	247	24	271	31	9(5)
1989年	第9回大会	147	27	174	126	4	130	273	31	304	25	6(0)
1990年	第10回記念大会	198	37	235	195	11	206	393	48	441	37	13(7)
1991年	第11回大会	216	27	243	168	8	176	384	35	419	33	17(4)
1992年	第12回大会	232	30	262	162	6	168	394	36	430	30	17(0)
1993年	第13回大会	226	18	244	175	6	181	401	24	425	32	18(2)
1994年	第14回大会	212	19	231	165	6	171	377	25	402	27	18(1)
1995年	第15回大会	215	20	235	192	6	198	407	26	433	42	20(2)
1996年	第16回大会	197	18	215	190	4	194	387	22	409	33	22(2)
1997年	第17回大会	208	23	231	193	9	202	401	32	433	28	22(2)
1998年	第18回大会	204	25	229	197	8	205	401	33	434	27	21(0)
1999年	第19回大会	196	18	214	164	4	168	360	22	382	26	22(1)
2000年	第20回記念大会	219	23	242	164	11	175	383	34	417	30	24(1)
2001年	第21回大会	211	21	232	168	12	180	379	33	412	28	24(1)
2002年	第22回大会	188	20	208	156	6	162	344	26	370	27	22(0)
2003年	第23回大会	182	15	197	140	11	151	322	26	348	20	19(0)
2004年	第24回大会	155	19	174	137	8	145	292	27	319	18	16(0)
2005年	第25回大会	149	23	172	143	5	148	292	28	320	20	16(2)
2006年	第26回大会	162	18	180	107	6	113	269	24	293	16	17(3)
2007年	第27回大会	142	14	156	98	7	105	240	21	261	15	17(1)
2008年	第28回大会	151	15	166	106	9	115	257	24	281	15	18(1)
2009年	第29回大会	152	13	165	94	5	99	246	18	264	16	14(0)
2010年	第30回記念大会	166	16	182	119	6	125	285	22	307	20	18(4)
2011年	第31回大会	144	9	153	100	8	108	244	17	261	16	17(0)
2012年	第32回大会	146	9	155	88	8	96	234	17	251	14	17(1)
2013年	第33回大会	143	13	156	82	9	91	225	22	247	16	17(0)
2014年	第34回大会	136	16	152	74	7	81	210	23	233	14	19(2)
2015年	第35回大会	141	14	155	70	7	77	211	21	232	15	22(3)
2016年	第36回大会	160	13	173	52	5	57	212	18	230	15	26(5)
2017年	第37回大会※	141	14	155	58	11	69	199	25	224	16	26(2)
2018年	第38回大会	143	12	155	60	8	68	203	20	223	16	33(10)
2019年	第39回大会	118	12	130	71	9	80	189	21	210	18	36(7)
大会合計		6,239	639	6,878	4,461	259	4,720	10,700	898	11,598		※(うち新規)

※第37回大会は悪天候により、レース中止

歴代優勝者とその記録

★世界記録 *大会記録

	マラソン				ハーフマラソン			
	男		女		男		女	
	総合優勝	国内1位	総合優勝	国内1位	総合優勝	国内1位	総合優勝	国内1位
第1回	—	—	—	—	ゲオルグ・フロイント オーストリア 1° 01' 46"	宇田津 幸男 大阪府 1° 12' 42"	マーシャ・ビバード アメリカ 1° 21' 43"	中村 広美 鹿児島県 1° 45' 20"
第2回	—	—	—	—	リック・ハンセン カナダ 58' 30"	松井 順一 長野県 1° 08' 05"	モニカ・ベテルストロム スウェーデン 1° 13' 26"	坂元 りつ子 大阪府 1° 35' 56"
第3回	グルコル・ゴロンバック 西ドイツ 2° 07' 54"	山本 行文 大分県 2° 22' 20"	キャンディス・ケープル アメリカ 2° 35' 48"	—	ポール・ファン・ウィンクル ベルギー 1° 05' 24"	永尾 嘉章 兵庫県 1° 17' 57"	幸塚 直子 石川県 1° 27' 53"	—
第4回	アンドレ・ヴィジェ カナダ 1° 48' 25"	山本 行文 大分県 2° 00' 47"	キャンディス・ケープル アメリカ 2° 21' 09"	幸塚 直子 石川県 2° 38' 14"	マヤリ・アル・オタビ クウェート 58' 33"	永尾 嘉章 兵庫県 1° 06' 33"	ピン・チョー 香港 1° 21' 28"	岩田 いつ子 愛知県 1° 27' 24"
第5回	アンドレ・ヴィジェ カナダ 1° 49' 46"	山本 行文 大分県 2° 00' 48"	ガブリエル・シルト スイス 2° 46' 42"	—	カエテ・ワシキ メキシコ 59' 39"	宮居 昌彦 和歌山県 1° 07' 36"	シャロン・フレネット アメリカ 1° 14' 58"	多智 利枝 東京都 1° 24' 35"
第6回	アンドレ・ヴィジェ カナダ 1° 45' 36"	山本 行文 熊本県 1° 50' 05"	アンジェラ・イリティ カナダ 1° 58' 51"	多智 利枝 東京都 3° 02' 16"	林 誠二 大阪府 1° 00' 47"	—	カレン・ウィルソン イギリス 1° 20' 38"	岩田 いつ子 愛知県 1° 22' 51"
第7回	アンドレ・ヴィジェ カナダ 1° 44' 18"	山本 行文 熊本県 1° 53' 36"	アンジェラ・イリティ カナダ 2° 04' 31"	岩田 いつ子 愛知県 2° 42' 22"	サウル・メンドーサ メキシコ 56' 20"	伊藤 平太 佐賀県 1° 02' 16"	坂内 留美 東京都 1° 19' 09"	—
第8回	ポール・クラーク カナダ 1° 38' 27"	山本 行文 熊本県 1° 42' 42"	コニー・ハンセン デンマーク 2° 05' 28"	—	マヌエル・カサス メキシコ 55' 22"	竹村 克明 埼玉県 1° 04' 06"	イグリッド・ワリツィン デンマーク 1° 09' 20"	坂内 留美 東京都 1° 15' 40"
第9回	ムスタファ・パディ フランス 1° 40' 45"	山本 行文 熊本県 1° 43' 21"	ジャネット・ジャンセン オランダ 1° 48' 45"	坂内 留美 東京都 2° 49' 09"	ラジャ・シン シンガポール 52' 58"	山田 和宏 岡山県 1° 01' 58"	イグリッド・ワリツィン デンマーク 58' 57"	畑中 和 兵庫県 1° 06' 45"
第10回	ハインツ・フライ スイス 1° 39' 35"	山口 悟志 大阪府 1° 47' 07"	ジャネット・ジャンセン オランダ 1° 47' 09"	長谷川 尚美 兵庫県 1° 51' 31"	ロベルト・フィグル ドイツ 48' 26"	須田 伸太郎 山形県 57' 06"	ディアンナ・ソドマ アメリカ 1° 00' 03"	伊藤 由美 東京都 1° 07' 10"
第11回	ハインツ・フライ スイス 1° 35' 46"	川島 誉 和歌山県 1° 45' 44"	コニー・ハンセン デンマーク 1° 47' 45"	畑中 和 兵庫県 2° 02' 10"	サウル・メンドーサ メキシコ 49' 42"	中田 達也 京都府 55' 19"	イグリッド・ワリツィン デンマーク 1° 01' 54"	伊藤 由美 東京都 1° 07' 49"
第12回	クリスチン・スチャポート 南アフリカ 1° 35' 47"	山本 行文 熊本県 1° 43' 29"	リリー・アングレニー ドイツ 1° 48' 35"	畑中 和 兵庫県 1° 54' 28"	ジェイコブ・ベルグ アメリカ 53' 47"	山見 誠治 福岡県 53' 47"	モニカ・ベテルストロム スウェーデン 57' 06"	藤原 志保 静岡県 1° 06' 24"
第13回	ハインツ・フライ スイス 1° 34' 35"	中村 博之 大阪府 1° 39' 56"	モニカ・ベテルストロム スウェーデン 1° 52' 06"	畑中 和 兵庫県 1° 56' 34"	ホルヘ・ルヤ・セバダ メキシコ 47' 04"	野沢 英二 青森県 50' 32"	南野 教子 福岡県 1° 08' 02"	—
第14回	ハインツ・フライ スイス 1° 30' 54"	室塚 一也 北海道 1° 39' 09"	ジャンタル・ブティック カナダ 2° 01' 58"	南野 教子 福岡県 2° 27' 35"	ジム・C・マーティンソン アメリカ 48' 07"	野沢 英二 青森県 53' 05"	ドラ・カリア・イストラダ メキシコ 1° 05' 14"	藤原 志保 静岡県 1° 07' 52"
第15回	ハインツ・フライ スイス 1° 22' 38"	室塚 一也 北海道 1° 30' 54"	畑中 和 兵庫県 1° 44' 36"	—	エリック・ナイツェル アメリカ 46' 32"	野沢 英二 青森県 49' 59"	コニー・ハンセン デンマーク 55' 19"	櫻田 陽子 神奈川県 59' 05"
第16回	ハインツ・フライ スイス 1° 24' 24"	廣道 純 兵庫県 1° 31' 12"	ルイズ・サヴァージュ オーストラリア 1° 45' 03"	畑中 和 兵庫県 1° 48' 08"	エリック・ナイツェル アメリカ 47' 12"	西田 聡 長崎県 47' 16"	土田 和歌子 東京都 55' 30"	—
第17回	ハインツ・フライ スイス 1° 24' 49"	室塚 一也 北海道 1° 31' 34"	畑中 和 兵庫県 1° 39' 40"	—	アロン・ゴルディア メキシコ 45' 57"	野沢 英二 青森県 51' 41"	奥山 京子 山形県 54' 40"	—
第18回	ハインツ・フライ スイス 1° 26' 55"	室塚 一也 北海道 1° 30' 51"	モニカ・ベテルストロム スウェーデン 1° 51' 36"	土田 和歌子 東京都 1° 56' 34"	エクトル・エルナンデス メキシコ 46' 37"	渡辺 幹司 大分県 46' 40"	リアデン・エルナンデス メキシコ 56' 16"	高良 依子 沖縄県 1° 00' 01"
第19回	ハインツ・フライ スイス ★1° 20' 14"	室塚 一也 北海道 1° 31' 55"	畑中 和 兵庫県 1° 44' 31"	—	藤川 泰博 兵庫県 46' 50"	—	グセラ・ワングレン スウェーデン 51' 30"	川島 由美 愛知県 57' 09"
第20回	ハインツ・フライ スイス 1° 22' 03"	室塚 一也 北海道 1° 30' 32"	畑中 和 兵庫県 1° 42' 53"	—	エクトル・エルナンデス メキシコ 46' 40"	藤田 英二 山口県 46' 41"	土田 和歌子 東京都 *49' 36"	—
第21回	ハインツ・フライ スイス 1° 22' 20"	廣道 純 大分県 1° 29' 38"	土田 和歌子 東京都 1° 38' 32"	—	渡辺 習輔 大分県 45' 01"	—	長澤 麻子 山梨県 1° 02' 16"	—
第22回	ハインツ・フライ スイス 1° 25' 46"	廣道 純 大分県 1° 30' 20"	土田 和歌子 東京都 1° 44' 39"	—	ポール・ナナリー オーストラリア 47' 04"	寒川 進 京都府 47' 05"	ジェニー・ルンブラッド スウェーデン 58' 03"	小峯 直美 愛知県 1° 03' 30"
第23回	ジョエル・ジャン フランス 1° 25' 43"	カソガリ・ワシコフ 大分県 1° 29' 59"	土田 和歌子 東京都 1° 40' 01"	—	渡辺 習輔 大分県 44' 37"	—	ジェニー・ルンブラッド スウェーデン 1° 00' 59"	小峯 直美 愛知県 1° 03' 16"

歴代優勝者とその記録

マラソン

★世界記録 *大会記録

	男子			女子			国内1位
	T51	T52	T53/54	T51	T52	T53/54	
第24回	完走者なし	吉本 茂 長野県 2° 04' 07"	イレノスト・ヴァン ダイク 南アフリカ 1° 28' 03"	出走者なし	リサ・マリ・フランス カナダ 2° 10' 27"	ダイアン・ロイ カナダ 1° 52' 25"	笹原 廣喜 大分県 1° 28' 31"
第25回	ステファン・ストローベル ドイツ 2° 39' 46"	伊藤 智也 三重県 2° 00' 02"	イレノスト・ヴァン ダイク 南アフリカ 1° 26' 37"	出走者なし	八巻 智美 福島県 2° 19' 36"	ダイアン・ロイ カナダ 1° 46' 07"	笹原 廣喜 大分県 1° 26' 41"
第26回	ステファン・ストローベル ドイツ 2° 36' 24"	伊藤 智也 三重県 1° 52' 36"	笹原 廣喜 大分県 1° 24' 15"	出走者なし	八巻 智美 福島県 2° 17' 49"	畑中 和 兵庫県 1° 39' 28"	笹原 廣喜 大分県 1° 24' 15"
第27回	ハインリッヒ・クーペール ドイツ 2° 40' 09"	サンティアゴ・サンツ スペイン * 1° 43' 46"	イレノスト・ヴァン ダイク 南アフリカ 1° 23' 22"	出走者なし	八巻 智美 福島県 2° 09' 50"	土田 和歌子 東京都 1° 38' 55"	山本 浩之 福岡県 1° 23' 22"
第28回	完走者なし	上与原 寛和 沖縄県 1° 47' 17"	ハインツ・フライ スイス 1° 26' 06"	出走者なし	八巻 智美 福島県 ★2° 07' 28"	アマダ・マグローリー アメリカ 1° 43' 33"	副島 正純 福岡県 1° 27' 36"
第29回	完走者なし	サンティアゴ・サンツ スペイン 1° 47' 37"	ハインツ・フライ スイス 1° 25' 46"	出走者なし	ミシェル・ステイウェル カナダ 2° 21' 16"	土田 和歌子 東京都 1° 39' 35"	山本 浩之 福岡県 1° 26' 12"
	男子			女子			国内1位
	T51	T33/52	T34/53/54	T51	T33/52	T34/53/54	
第30回	ステファン・ストローベル ドイツ 2° 32' 36"	上与原 寛和 沖縄県 1° 50' 22"	マルセル・フグ スイス 1° 23' 28"	出走者なし	ミシェル・ステイウェル カナダ 2° 30' 52"	アマダ・マグローリー アメリカ 1° 44' 38"	洞ノ上 浩太 福岡県 1° 23' 30"
第31回	完走者なし	サンティアゴ・サンツ スペイン 1° 50' 25"	マルセル・フグ スイス 1° 24' 55"	出走者なし	出走者なし	サンドラ・グラフ スイス 1° 45' 37"	樋口 政幸 長野県 1° 24' 55"
第32回	井上 聡 愛媛県 2° 59' 13"	高田 稔浩 福井県 2° 00' 05"	マルセル・フグ スイス 1° 25' 08"	出走者なし	出走者なし	土田 和歌子 東京都 1° 43' 10"	山本 浩之 福岡県 1° 30' 09"
第33回	ステファン・ストローベル ドイツ 2° 37' 15"	サンティアゴ・サンツ スペイン 1° 46' 09"	マルセル・フグ スイス 1° 23' 49"	出走者なし	出走者なし	マニエラ・シャー スイス 1° 38' 07"	山本 浩之 福岡県 1° 28' 38"
第34回	完走者なし	サンティアゴ・サンツ スペイン 1° 47' 29"	マルセル・フグ スイス 1° 21' 40"	出走者なし	出走者なし	マニエラ・シャー スイス 1° 38' 42"	山本 浩之 福岡県 1° 28' 27"
第35回	ピーター・ドウ・プレア 南アフリカ 2° 39' 52"	サンティアゴ・サンツ スペイン 1° 48' 01"	マルセル・フグ スイス 1° 24' 53"	出走者なし	出走者なし	マニエラ・シャー スイス 1° 40' 46"	山本 浩之 福岡県 1° 25' 15"
第36回	ピーター・ドウ・プレア 南アフリカ 2° 30' 53"	佐藤 友祈 岡山県 1° 49' 32"	山本 浩之 福岡県 1° 26' 02"	出走者なし	出走者なし	喜納 翼 沖縄県 1° 44' 56"	山本 浩之 福岡県 1° 26' 02"
第37回	悪天候により、レース中止						
第38回	ピーター・ドウ・プレア 南アフリカ 2° 37' 06"	佐藤 友祈 岡山県 1° 47' 57"	マルセル・フグ スイス 1° 23' 59"	出走者なし	出走者なし	喜納 翼 沖縄県 1° 39' 36"	鈴木 朋樹 千葉県 1° 24' 00"
第39回	ピーター・ドウ・プレア 南アフリカ * 2° 27' 07"	上与原 寛和 沖縄県 1° 53' 04"	マルセル・フグ スイス 1° 22' 51"	出走者なし	出走者なし	マニエラ・シャー スイス ★1° 35' 42"	鈴木 朋樹 東京都 1° 22' 55"

歴代優勝者とその記録

ハーフマラソン

★世界記録

*大会記録

	男子			女子		
	T51	T52	T53/54	T51	T52	T53/54
第24回	濱添 要 大分県 1° 49' 31"	吉野 真旨 兵庫県 1° 07' 04"	渡辺 習輔 大分県 46' 05"	出走者なし	クリステン・メサー アメリカ 2° 07' 16"	川島 由美 兵庫県 54' 33"
第25回	濱添 要 長崎県 1° 34' 05"	森島 英樹 兵庫県 1° 11' 16"	渡辺 習輔 大分県 47' 17"	完走者なし	要田 美紀 東京都 1° 16' 16"	川島 由美 兵庫県 54' 56"
第26回	濱添 要 長崎県 1° 32' 51"	上与那原 寛和 沖縄県 53' 59"	吉田 高志 大分県 45' 06"	完走者なし	要田 美紀 東京都 1° 13' 29"	リユー・ウェン・ユン 中国 53' 55"
第27回	濱添 要 長崎県 1° 32' 56"	森島 英樹 兵庫県 1° 05' 53"	吉田 高志 大分県 45' 24"	完走者なし	佐藤 由加 岡山県 1° 12' 57"	宮本 美紀 岡山県 1° 00' 55"
第28回	濱添 要 長崎県 1° 36' 26"	浜上 悟 石川県 1° 04' 00"	渡辺 習輔 大分県 46' 51"	完走者なし	佐藤 由加 岡山県 1° 12' 37"	高峯 瑞喜 東京都 1° 02' 12"
第29回	濱添 要 長崎県 1° 36' 29"	松本 直幸 福岡県 1° 07' 38"	西原 宏明 京都府 45' 21"	出走者なし	木山 由加 岡山県 1° 11' 58"	リユー・ウェン・ユン 中国 55' 17"

	男子			女子			新人賞
	T51	T33/52	T34/53/54	T51	T33/52	T34/53/54	
第30回	濱添 要 長崎県 1° 31' 31"	佐藤 仁志 岡山県 1° 10' 14"	渡辺 習輔 大分県 45' 11"	出走者なし	木山 由加 岡山県 1° 12' 11"	マニュエラ・シャー スイス 54' 33"	
第31回	ケビン・ストークス アメリカ 1° 30' 46"	デュアン・モロー アメリカ 1° 06' 31"	リチャード・コールマン オーストラリア 48' 10"	出走者なし	木山 由加 岡山県 1° 10' 16"	マニュエラ・シャー スイス 56' 58"	
第32回	長崎 裕也 東京都 1° 36' 01"	野田 昭和 鳥取県 56' 49"	佐矢野 利明 大分県 46' 46"	出走者なし	木山 由加 岡山県 1° 08' 10"	ローズマリー・リトル オーストラリア 57' 22"	
第33回	平山 健悟 福岡県 1° 44' 42"	野田 昭和 鳥取県 55' 41"	ピエール・フェアバンク フランス 45' 05"	出走者なし	木山 由加 岡山県 1° 10' 10"	ローズマリー・リトル オーストラリア 58' 44"	渡辺 勝 福岡県 46' 10"
第34回	清田 慎也 熊本県 1° 37' 40"	佐藤 友祈 静岡県 *53' 10"	松永 仁志 岡山県 46' 35"	出走者なし	木山 由加 岡山県 1° 09' 54"	ローズマリー・リトル オーストラリア 53' 11"	河室 隆一 大分県 50' 33"
第35回	清田 慎也 熊本県 1° 28' 53"	野田 昭和 鳥取県 53' 41"	渡辺 勝 福岡県 47' 32"	出走者なし	木山 由加 岡山県 1° 12' 54"	中山 和美 神奈川県 53' 11"	田中 祥隆 福岡県 52' 29"
第36回	エルネスト・フォンセカ コスタリカ 1° 25' 11"	野田 昭和 鳥取県 56' 44"	渡辺 勝 福岡県 *43' 46"	出走者なし	木山 由加 岡山県 1° 11' 14"	リユー・ウェンユン 中国 52' 05"	武村 浩生 福岡県 50' 52"
第37回	悪天候により、レース中止						
第38回	清田 慎也 熊本県 1° 24' 48"	野田 昭和 鳥取県 53' 50"	百武 強士 佐賀県 46' 11"	出走者なし	木山 由加 岡山県 1° 11' 52"	中山 和美 神奈川県 52' 59"	生馬 知季 岡山県 46' 21"
第39回	井上 聡 愛媛県 1° 27' 22"	野田 昭和 鳥取県 55' 46"	サミュエル・リゾ オーストラリア 46' 35"	出走者なし	木山 由加 岡山県 1° 17' 49"	見崎 真未 熊本県 1° 15' 37"	岸澤 宏樹 大阪府 48' 31"

大分国際車いすマラソン マラソン歴代10傑

男子(T34/53/54)

	タイム	氏名	国/都道府県	年	大会
1	★1° 20' 14"	ハインツ・フライ	スイス	1999	第19回大会
2	1° 21' 24"	サウル・メンドーサ	メキシコ	1999	第19回大会
3	1° 21' 40"	マルセル・フグ	スイス	2014	第34回大会
4	1° 22' 55"	鈴木 朋樹	東京都	2019	第39回大会
5	1° 23' 22"	エレンスト・ヴァン・ダイク	南アフリカ	2007	第27回大会
6	1° 23' 22"	山本 浩之	福岡県	2007	第27回大会
7	1° 23' 23"	ロジャー・パイグボ	スペイン	2007	第27回大会
8	1° 23' 23"	安岡 チョーク	福岡県	2007	第27回大会
9	1° 23' 23"	廣道 純	大分県	2007	第27回大会
10	1° 23' 23"	小谷 謙二	兵庫県	2007	第27回大会

男子(T33/52)

	タイム	氏名	国/都道府県	年	大会
1	1° 43' 46"	サンティアゴ・サンツ	スペイン	2007	第27回大会
2	1° 44' 04"	高田 稔浩	福井県	2007	第27回大会
3	1° 44' 55"	上与那原 寛和	沖縄県	2007	第27回大会
4	1° 47' 57"	佐藤 友祈	岡山県	2018	第38回大会
5	1° 52' 36"	伊藤 智也	三重県	2006	第26回大会
6	1° 53' 28"	トーマス・ガイアシュペヘラー	オーストリア	2003	第23回大会
7	1° 55' 43"	クリスチャン・エデュアルド・トーレス	コロンビア	2018	第38回大会
8	1° 56' 58"	ピチャヤ・クラッタナシリ	タイ	2013	第33回大会
9	1° 57' 49"	クレイトン・ガーリン	カナダ	2002	第22回大会
10	1° 58' 45"	三浦 尊	愛知県	2000	第20回記念大会

男子(T51)

	タイム	氏名	国/都道府県	年	大会
1	2° 27' 07"	ピーター・ドウ・プレア	南アフリカ	2019	第39回大会
2	2° 29' 06"	ジョン・マッカーシー	アイルランド	2019	第39回大会
3	2° 32' 36"	ステファン・ストローベル	ドイツ	2010	第30回記念大会
4	2° 38' 45"	エルネスト・フォンセカ	コスタリカ	2018	第38回大会
5	2° 40' 09"	ハインリッヒ・クーベール	ドイツ	2007	第27回大会
6	2° 41' 05"	トーステン・オポルド	ドイツ	2001	第21回大会
7	2° 41' 40"	アルヴィーゼ・デ・ヴィディ	イタリア	2001	第21回大会
8	2° 45' 02"	井上 聡	愛媛県	2006	第26回大会
9	2° 55' 07"	井上 英年	兵庫県	2000	第20回記念大会

以下、完走者なし

女子(T34/53/54)

	タイム	氏名	国/都道府県	年	大会
1	★1° 35' 42"	マニュエラ・シャー	スイス	2019	第39回大会
2	1° 35' 50"	喜納 翼	沖縄県	2019	第39回大会
3	1° 36' 26"	スザンナ・スカロニ	アメリカ	2019	第39回大会
4	1° 38' 07"	土田 和歌子	東京都	2013	第33回大会
5	1° 39' 25"	リュウ・ウェン・ユン	中国	2007	第27回大会
6	1° 39' 28"	畑中 和	兵庫県	2006	第26回大会
7	1° 39' 36"	喜納 翼	沖縄県	2018	第38回大会
8	1° 39' 41"	モニカ・ベテルストロム	スウェーデン	1997	第17回大会
9	1° 41' 01"	ダイアン・ロイ	カナダ	2007	第27回大会
10	1° 41' 42"	タチアナ・マクファーデン	アメリカ	2014	第34回大会

女子(T33/52)

	タイム	氏名	国/都道府県	年	大会
1	★2° 07' 28"	八巻 智美	福島県	2008	第28回大会
2	2° 10' 27"	リサ・マリー・フランス	カナダ	2004	第24回大会
3	2° 21' 16"	ミシェル・スティルウェル	カナダ	2009	第29回大会

以下、完走者なし

★ 世界記録

※ T33/52、T51の記録はクラス分けの変更のあった19回大会以降のもの

大分国際車いすマラソン ハーフマラソン歴代10傑

男子 (T34/53/54)

	タイム	氏名	国/都道府県	年	大会
1	43' 46"	渡辺 勝	福岡県	2016	第36回大会
2	44' 37"	渡辺 習輔	大分県	2003	第23回大会
3	45' 02"	エクトル・エルナンデス	メキシコ	2001	第21回大会
4	45' 02"	笹原 廣喜	大分県	2001	第21回大会
5	45' 05"	ピエール・フェアバンク	フランス	2013	第33回大会
6	45' 06"	吉田 高志	大分県	2006	第26回大会
7	45' 21"	西原 宏明	京都府	2009	第29回大会
8	45' 23"	マルティン・ベラスコ	メキシコ	2001	第21回大会
9	45' 50"	佐矢野 利明	大分県	2010	第30回記念大会
10	45' 51"	廣道 純	大分県	2010	第30回記念大会

男子 (T33/52)

	タイム	氏名	国/都道府県	年	大会
1	53' 10"	佐藤 友祈	静岡県	2014	第34回大会
2	53' 41"	野田 昭和	鳥取県	2015	第35回大会
3	53' 59"	上与那原 寛和	沖縄県	2006	第26回大会
4	54' 59"	高田 稔浩	福井県	1999	第19回大会
5	55' 04"	森島 英樹	兵庫県	1999	第19回大会
6	56' 31"	松本 直幸	福岡県	2013	第33回大会
7	58' 21"	レヤド・アル・マルソコ	バーレーン	2000	第20回記念大会
8	59' 24"	大矢 勇氣	兵庫県	2013	第33回大会
9	59' 41"	キム・スミン	韓国	2018	第38回大会
10	59' 41"	キム・ジュニョン	韓国	2018	第38回大会

男子 (T51)

	タイム	氏名	国/都道府県	年	大会
1	1° 04' 09"	三浦 尊	愛知県	1999	第19回大会
2	1° 10' 25"	オー・サン・フン	韓国	2001	第21回大会
3	1° 16' 30"	村瀬 昌裕	北海道	1999	第19回大会
4	1° 17' 57"	吉本 茂	長野県	2002	第22回大会
5	1° 19' 22"	井上 英年	兵庫県	1999	第19回大会
6	1° 22' 54"	エドガル・ナバーロ	メキシコ	2001	第21回大会
7	1° 24' 44"	若杉 竜也	大分県	1996	第16回大会
8	1° 24' 48"	清田 慎也	熊本県	2018	第38回大会
9	1° 25' 11"	エルネスト・フォンセカ	コスタリカ	2016	第36回大会
10	1° 27' 22"	井上 聡	愛媛県	2019	第39回大会

女子(T34/53/54)

	タイム	氏名	国/都道府県	年	大会
1	49' 36"	土田 和歌子	東京都	2000	第20回記念大会
2	51' 30"	ゲニラ・ワレングレン	スウェーデン	1999	第19回大会
3	52' 05"	リュウ・ウェンユン	中国	2016	第36回大会
4	52' 50"	中山 和美	神奈川県	2016	第36回大会
5	53' 11"	ローズマリー・リトル	オーストラリア	2014	第34回大会
6	53' 22"	安川 祐里香	神奈川県	2016	第36回大会
7	54' 28"	マリア・デ・ファチマ・フォンセカ	ブラジル	2015	第35回大会
8	54' 33"	川島 由美	兵庫県	2004	第24回大会
9	54' 33"	マニュエラ・シャー	スイス	2010	第30回記念大会
10	54' 40"	奥山 京子	山形県	1997	第17回大会

女子(T33/52)

	タイム	氏名	国/都道府県	年	大会
1	58' 03"	ジェニー・ルンドブラッド	スウェーデン	2002	第22回大会
2	1° 04' 07"	八巻 智美	福島県	2001	第21回大会
3	1° 04' 26"	田中 照代	愛知県	2000	第20回記念大会
4	1° 08' 10"	木山 由加	岡山県	2012	第32回大会
5	1° 11' 48"	要田 美紀	東京都	2002	第22回大会
6	1° 23' 47"	レティシア・トレス	メキシコ	2001	第21回大会
7	1° 27' 46"	クリステン・メサー	アメリカ	2010	第30回記念大会
8	1° 36' 07"	カレン・マーチ	カナダ	2000	第20回記念大会
9	1° 46' 36"	片平 留依	福岡県	2019	第39回大会
10	1° 48' 39"	石川 水緒	愛媛県	2019	第39回大会

※ T33/52、T51の記録はクラス分けの変更のあった19回大会以降のもの

協力者名簿

大分県警察本部
大分中央警察署
陸上自衛隊第41普通科連隊
日本赤十字社大分県支部
国立別府重度障害者センター
大分県障害者スポーツ指導者協議会

大分県共同募金会
九州労働金庫
株式会社トキハ
芝田 豊通・エミ
近藤 晴彦
柿坂郵便局

大分国際車いすマラソン通訳ボランティア Can-do
ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社
三菱商事株式会社
株式会社大分銀行
大分みらい信用金庫
大分キャノン株式会社
大分キャノンマテリアル株式会社
九州電力株式会社
株式会社ドコモ CS 九州
JXTG エネルギー株式会社
有限会社アズメディック
清水建設株式会社
新日本製薬株式会社
全日本空輸株式会社
東京海上日動火災保険株式会社
第一生命保険株式会社
大分航空ターミナル株式会社
株式会社コンカー
ヤフー株式会社
大分県立病院
新別府病院
医療法人社団唱和会明野中央病院
サンサン通り商店街

明星国際ビューティーカレッジ
大分市立舞鶴小学校
大分県立大分舞鶴高等学校
国土交通省九州地方整備局大分河川国道事務所
大分地方検察庁
大分地方法務局
大分土木事務所
大分市営陸上競技場
大分県職員駐車場運営委員会
大分県のぞみ園
住友化学株式会社大分工場
昭和電工株式会社
社会福祉法人新友会
株式会社きんでん
ひろかわ和洗
日本郵便株式会社

一文字渡船組合
一般社団法人大分県タクシー協会
大分バス株式会社
亀の井バス株式会社

有限会社大分タキ
株式会社ミキ

大分市竹町通商店街
大分市中央町商店街
NPO 法人キッズスポッチャ

大分県警察本部交通部交通機動隊
大分東警察署
大分市交通指導員連合会
社会医療法人恵愛会大分中村病院
株式会社日本航空
九州旅客鉄道株式会社
株式会社大分センチュリーホテル

大分県信用組合
株式会社豊和銀行
千代田商事株式会社
小川 清美
小野 妙子

オムロン株式会社
本田技研労働組合
株式会社デンソー
株式会社デンソー九州
株式会社デンソーソリューション 九州支社
株式会社富士通エフサス
株式会社九電工
連合大分大分地域協議会
日本マクドナルド株式会社
大分県ボランティア・市民活動センター
鬼塚電気工事株式会社
JA 共済連大分
ジブラルタ生命保険株式会社
社会福祉法人太陽の家
社会福祉法人わかば会清流の郷
大分走ろう会
大分リハビリテーション専門学校
楊志館高等学校
大分東明高等学校
大分県立大分南高等学校
大分県立大分商業高等学校
大分大学 Adapted Sports Club
大分高等学校 書道部
大分県立大分雄城台高等学校

国土交通省九州運輸局大分運輸支局
大分県身体障害者福祉センター
大分市営温水プール
二豊学園
日本製鉄大分製鉄所
王子マテリア株式会社
三菱商事太陽株式会社
大和リース株式会社
有限会社 OP 車椅子センター
国立病院機構大分医療センター
大分県立臼杵支援学校
理容ポスト
別府市下水道課
セブンイレブン大分日岡3丁目店
ダイワ運輸株式会社北九州営業所
社会福祉法人アップルミント

一般社団法人大分県バス協会
社団法人大分県個人タクシー協会
公益社団法人大分県トラック協会
大分交通株式会社
大分市タクシー協会

日進医療器株式会社
株式会社オーエックスエンジニアリング

赤レンガ通商店街
日本文理大学付属高等学校
大分県立佐伯支援学校

その他、沿道住民・沿線企業・学校・施設等 (以上順不同、敬称略)
皆様のおかげをもちまして第39回大分国際車いすマラソンを開催することができました。
厚くお礼申し上げます。

事務局名簿

事務局長	淵野 勇 大分県 福祉保健部 障害者社会参加推進室長
来賓対応	梶原 琢也 大分県 福祉保健部 障害者社会参加推進室 地域生活支援・芸術文化スポーツ推進班 主幹(総括)
総務	古澤 直樹 大分県 福祉保健部 障害者社会参加推進室 地域生活支援・芸術文化スポーツ推進班 主事
車両	岩男 裕里 大分県 福祉保健部 障害者社会参加推進室 地域生活支援・芸術文化スポーツ推進班 主任
コース	高井 壮志 大分県障がい者体育協会 主任 (社会福祉法人大分県社会福祉事業団より出向)
記録・審判	木本 克樹 大分県障がい者体育協会 主任
競技場	鶴岡 美空 大分県障がい者体育協会 主事 (社会福祉法人太陽の家より出向)
式典	藤澤 莉代 大分県障がい者体育協会 主任
会計	岩本 香奈 大分県障がい者体育協会 書記
交歓の夕べ	佐藤千帆里 大分県 福祉保健部 障害者社会参加推進室 地域生活支援・芸術文化スポーツ推進班 主事
ドーピング	松尾 浩司 大分県 福祉保健部 障害者社会参加推進室 地域生活支援・芸術文化スポーツ推進班 主幹
スタート	高橋 正輝 大分県 福祉保健部 障害者社会参加推進室 地域生活支援・芸術文化スポーツ推進班 主事
アシスト スタッフ	神屋 貴志 大分県 福祉保健部 障害者社会参加推進室 就労促進班 主幹(総括)
//	西本 哲也 大分県 福祉保健部 障害者社会参加推進室 就労促進班 主査
//	田尻 理恵 大分県 福祉保健部 障害者社会参加推進室 就労促進班 主事
国際渉外	衛藤 千乃 大分国際車いすマラソン通訳ボランティア Can-do より業務援助

第39回大分国際車いすマラソン 記念誌

企画編集 大分国際車いすマラソン事務局
(大分県福祉保健部障害者社会参加推進室)
www.kurumaisu-marathon.com
TEL 097-533-6006
FAX 097-506-1736

印刷所 佐伯印刷株式会社
TEL 097-543-1211



大分県 公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会 日本パラリンピック委員会 一般社団法人 日本パラ陸上競技連盟
大分市 大分合同新聞社 社会福祉法人 大分県社会福祉協議会 大分県障がい者体育協会

協賛各社



本大会は、「赤い羽根共同募金配分金」の助成をいただいています。